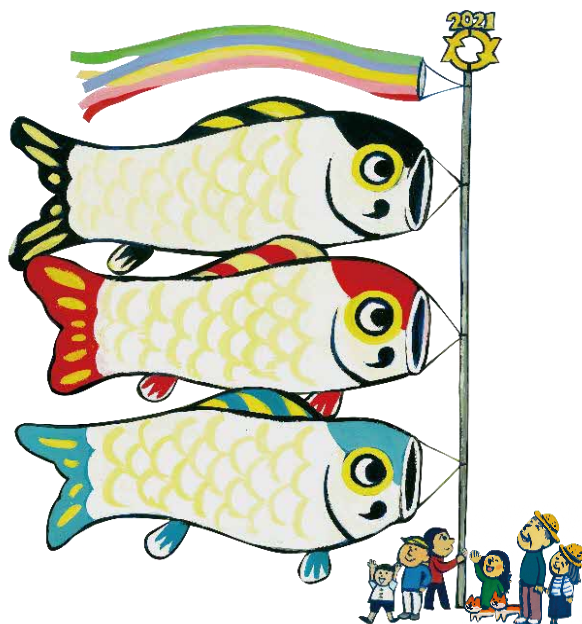


令和6(2024)年度

行政評価報告書



大竹市

令和7年(2025年)12月作成

目 次

第1章 政策評価（“幸せ実感”大竹まちづくりアンケート調査結果）

第1節 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の内容	1
3 調査項目	2
第2節 アンケート分析	
1 まちづくりに関する分野ごとの設問について	3
（1）設問別集計結果	3
（2）分野別評価	6
（3）分野別の自由意見	7
（4）属性別分析	17
● 性別	17
● 年齢	19
● 住所	20
2 大竹市への愛着や居住意向について	22
（1）「大竹市に愛着を持っていますか」	22
（2）「大竹市にこれからも住みたいと思いますか」	23
3 自由筆記「大竹市のイチオシ」	24
「最近「幸せだな」と感じたこと」	33
第3節 資料（アンケート調査用紙）	41

第2章 施策評価

第1節 概要	46
1 内容	46
2 表の見方	46
第2節 令和6年度重要業績評価指標（KPI）の状況について	47

第1章 政策評価（“幸せ実感”大竹まちづくりアンケート調査結果）

第1節 調査の概要

1 調査の目的

市では、まちづくりの指針として、将来像や理念を定めた「大竹市まちづくり基本構想」を令和2年度に策定しました。「大竹市まちづくり基本構想」では、おおむね30年後の幸せなまちの未来を描き、その実現に向けて「教育・文化」や「産業・雇用」などの分野別にまちづくりに取り組んでいます。

このアンケートは、普段の生活がよりよくなっているかの実感を、市民の皆様におたずねするために実施しました。

2 調査の内容

（1）調査対象

大竹市内に在住する満18歳以上の男女
（住民基本台帳法に基づく登録者（令和7年6月10日現在））

（2）標本数

2,000人

（3）抽出方法

無作為抽出

（4）調査方法

調査用紙の発送・回収ともに郵送方式
回収についてはインターネット回答を併用

（5）調査期間

令和7年6月30日（月）～7月25日（金）

（6）有効回答数及び回収率

回答数	608件（30.4%）
	（ 477件（23.9%）（郵送）
	131件（ 6.6%）（インターネット）

【注意】

百分率は小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで示しており、百分率の合計が100%にならない場合があります。性別や年齢などの基本情報などが未記入の場合は、その条件による分析ができず、数値に反映することができないため、回答者総数と回答数が一致しない場合があります。

また、属性別調査の分類で回答数が少ない場合、傾向などが把握できないため、省略している場合があります。

(7) 回答者構成

属 性		配布数	回答数	構成割合	回収割合
性 別	男	1000 人	292 人	48.0 %	29.2 %
	女	1000 人	276 人	45.4 %	27.6 %
	回答しない		16 人	2.6 %	
	無回答		24 人	3.9 %	
年 齢	18～29歳	176 人	24 人	3.9 %	13.6 %
	30～39歳	178 人	39 人	6.4 %	21.9 %
	40～49歳	219 人	61 人	10.0 %	27.9 %
	50～59歳	290 人	78 人	12.8 %	26.9 %
	60～69歳	281 人	100 人	16.4 %	35.6 %
	70歳以上	856 人	286 人	47.0 %	33.4 %
	無回答		20 人	3.3 %	
住 所	新町、油見、本町、白石、元町、大竹町、木野	663 人	200 人	32.9 %	30.2 %
	西栄、南栄、東栄、北栄	409 人	107 人	17.6 %	26.2 %
	立戸、御幸町、御園、御園台、小方、晴海、黒川、港町、三ツ石町、小方町、小方ヶ丘	508 人	156 人	25.7 %	30.7 %
	阿多田	15 人	1 人	0.2 %	6.7 %
	防鹿、穂仁原、比作、安条、前飯谷、後飯谷	23 人	8 人	1.3 %	34.8 %
	玖波、玖波町、湯舟町	319 人	86 人	14.1 %	27.0 %
	松ヶ原町	23 人	11 人	1.8 %	47.8 %
	栗谷町	40 人	13 人	2.1 %	32.5 %
	無回答		26 人	4.3 %	

3 調査項目

【分野別の取組について】

- (1) 教育・文化 分野（設問数：6「広く社会で活躍する人を育むまちづくり」について など）
- (2) 産業・雇用 分野（設問数：4「活気ある産業のまちづくり」について など）
- (3) 生活・環境 分野（設問数：6「快適で暮らしやすいまちづくり」について など）
- (4) 安全・安心 分野（設問数：5「災害に強いまちづくり」について など）
- (5) 健康・福祉 分野（設問数：7「子どもが健やかに育つまちづくり」について など）
- (6) 自治・行政運営 分野（設問数：4「市民と行政の協働」について など）
- (7) まとめ（6分野の中で特に力を入れてほしいもの）

【大竹市への愛着や居住意向について】

- ・まちへの愛着について
- ・居住意向について

【自由筆記】

- ・大竹市の「イチオシ」や「いいね！」など
- ・最近「幸せだな」と感じたこと

【回答者の属性】

- (1) 性別
- (2) 年齢
- (3) 住所

第2節 アンケート分析

1 まちづくりに関する分野ごとの設問について

(1) 設問別集計結果

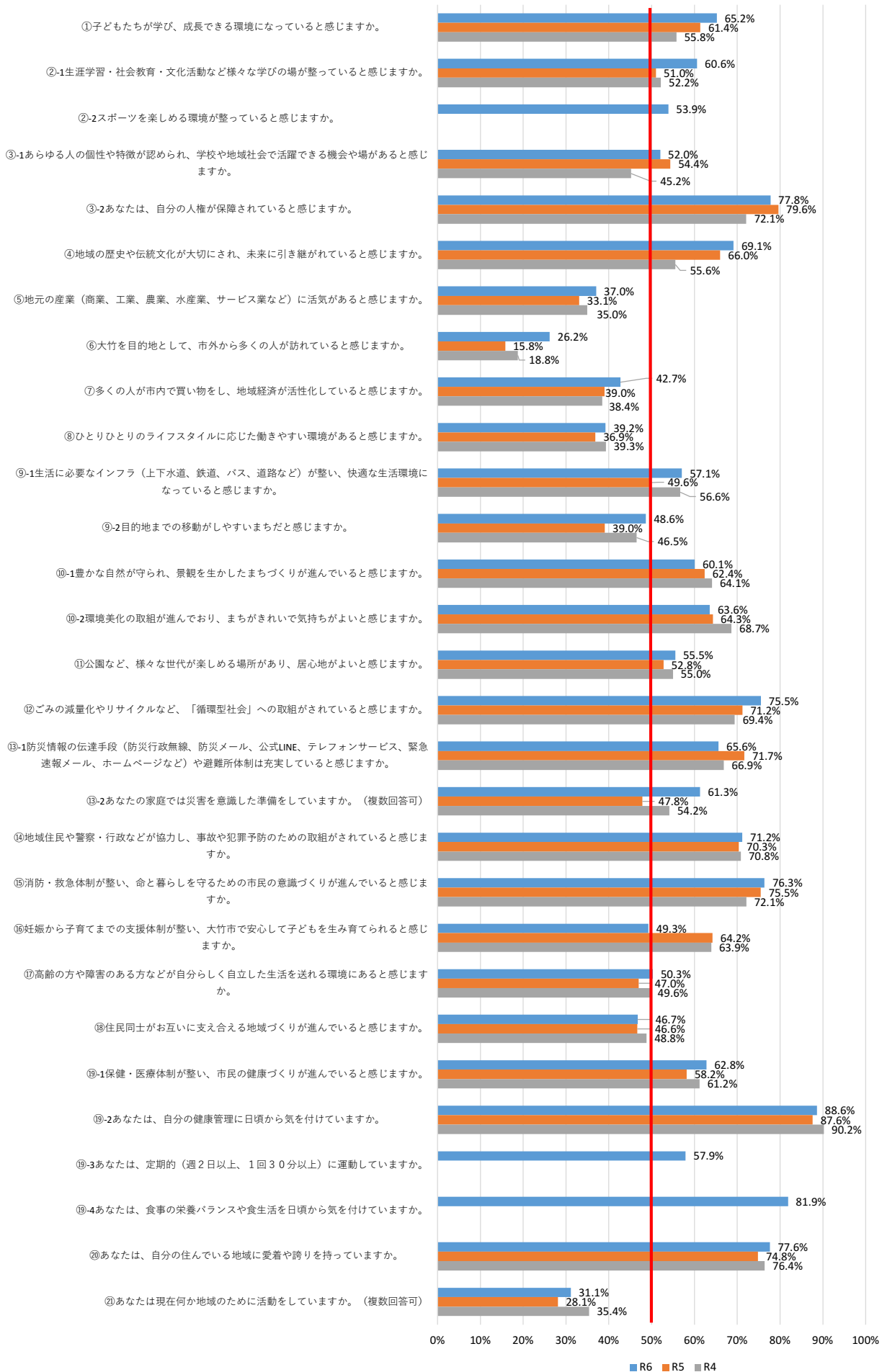
分野	分野別取組宣言	設問番号	設 問	R6										
				回答数 (人)						設問の「はい」				
				はい	個別 選択肢	いいえ	有効 回答数	割合	順位	はい	いいえ	有効 回答数	割合	順位
A 教育・文化	広く社会で活躍する人を育むまちづくり	①	子どもたちが学び、成長できる環境になっていると感じますか。	369		197	566	65.2%	10					
	学び楽しむ心豊かなまちづくり	②-1	生涯学習・社会教育・文化活動など様々な学びの場が整っていると感じますか。	349		227	576	60.6%	14					
		②-2	スポーツを楽しめる環境が整っていると感じますか。	305		261	566	53.9%	19	2,153	1,254	3,407	63.2%	2
	一人ひとりを大切にするまちづくり	③-1	あらゆる人の個性や特徴が認められ、学校や地域社会で活躍できる機会や場があると感じますか。	286		264	550	52.0%	20					
		③-2	あなたは、自分の人権が保障されていると感じますか。	448		128	576	77.8%	3					
	歴史や文化を大切にするまちづくり	④	地域の歴史や伝統文化が大切にされ、未来に引き継がれていると感じますか。	396		177	573	69.1%	8					
B 産業・雇用	活気ある産業のまちづくり	⑤	地元の産業（商業、工業、農業、水産業、サービス業など）に活気があると感じますか。	217		369	586	37.0%	28					
	多くの人が訪れるまちづくり	⑥	大竹を目的地として、市外から多くの人が訪れていると感じますか。	155		437	592	26.2%	30	844	1,485	2,329	36.2%	6
	地域経済が元気なまちづくり	⑦	多くの人が市内で買い物をして、地域経済が活性化していると感じますか。	252		338	590	42.7%	26					
	安心して働けるまちづくり	⑧	ひとりひとりのライフスタイルに応じた働きやすい環境があると感じますか。	220		341	561	39.2%	27					
C 生活・環境	快適で暮らしやすいまちづくり	⑨-1	生活に必要なインフラ（上下水道、鉄道、バス、道路など）が整い、快適な生活環境になっていると感じますか。	339		255	594	57.1%	17					
		⑨-2	目的地までの移動がしやすいまちだと感じますか。	288		304	592	48.6%	23					
	自然と調和するまちづくり	⑩-1	豊かな自然が守られ、景観を生かしたまちづくりが進んでいると感じますか。	346		230	576	60.1%	15	2,120	1,408	3,528	60.1%	4
		⑩-2	環境美化の取組が進んでおり、まちがきれいで気持ちよと感じますか。	367		210	577	63.6%	11					
	楽しさと憩いにあふれるまちづくり	⑪	公園など、様々な世代が楽しめる場所があり、居心地がよいと感じますか。	327		262	589	55.5%	18					
	環境にやさしいまちづくり	⑫	ごみの減量化やリサイクルなど、「循環型社会」への取組がされていると感じますか。	453		147	600	75.5%	6					
D 安全・安心	災害に強いまちづくり	⑬-1	防災情報の伝達手段（防災行政無線、防災メール、公式LINE、テレフォンサービス、緊急速報メール、ホームページなど）や避難所体制は充実していると感じますか。	380		199	579	65.6%	9					
		⑬-2	あなたの家庭では災害を意識した準備をしていますか。（複数回答可）	315		199	514	61.3%	13					
		⑬-3①	自宅周辺で起こり得る自然災害をハザードマップで確認している。		228					1,555	704	2,259	68.8%	1
		⑬-3②	災害の状況に合わせた避難先（避難場所、親戚や知人宅、ホテルを含む）を決めている。		211									
		⑬-3③	大きな災害があった時のために水や食料を3日分程度備蓄している。		207									
		⑬-3④	その他		26									
	事故や犯罪の少ないまちづくり	⑭	地域住民や警察・行政などが協力し、事故や犯罪予防のための取組がされていると感じますか。	415		168	583	71.2%	7					
	命を大切にするまちづくり	⑮	消防・救急体制が整い、命と暮らしを守るための市民の意識づくりが進んでいると感じますか。	445		138	583	76.3%	5					
E 健康・福祉	子どもが健やかに育つまちづくり	⑯	妊娠から子育てまでの支援体制が整い、大竹市で安心して子どもを生み育てられると感じますか。	270		278	548	49.3%	22					
	誰もが自分らしく生きるまちづくり	⑰	高齢の方や障害のある方などが自分らしく自立した生活を送れる環境にあると感じますか。	290		287	577	50.3%	21					
	見守り支え合うまちづくり	⑱	住民同士がお互いに支え合える地域づくりが進んでいると感じますか。	271		309	580	46.7%	25	2,551	1,511	4,062	62.8%	3
	みんないきいき元気なまちづくり	⑱-1	保健・医療体制が整い、市民の健康づくりが進んでいると感じますか。	351		208	559	62.8%	12					
		⑱-2	あなたは、自分の健康管理に日頃から気を付けていますか。	530		68	598	88.6%	1					
		⑱-3	あなたは、定期的（週2日以上、1回30分以上）に運動していますか。	347		252	599	57.9%	16					
		⑱-4	あなたは、食事の栄養バランスや食生活を日頃から気を付けていますか。	492		109	601	81.9%	2					
F 自治・行政運営	地域を愛する人づくり	⑲	あなたは、自分の住んでいる地域に愛着や誇りを持っていますか。	454		131	585	77.6%	4					
	市民と行政の協働	⑲-1	あなたは現在何か地域のために活動をしていますか。（複数回答可）	179		396	575	31.1%	29					
		⑲-2①	自治会活動		136									
		⑲-2②	PTA活動		12									
		⑲-2③	自主防災組織活動		23									
		⑲-2④	子どもや高齢者の見守り		29									
		⑲-2⑤	はい あいさつ運動		20									
		⑲-2⑥	環境美化活動		59									
		⑲-2⑦	介護ボランティア		14									
		⑲-2⑧	地域行事の運営		51									
		⑲-3⑨	消防団活動		8									
		⑲-4⑩	その他		21									
		⑲-3	「いいえ」 今後「自分もできれば何か地域の役に立てるようなことをやってみたい」と感じますか。	176		196	372	47.3%		809	723	1,532	52.8%	5

大竹市まちづくり基本構想の「分野別取組宣言」の6分野21項目に対する設問について、普段思っていることを
おたずねしました。

各設問に「はい」と答えた人の割合を算出し、その値が高いほど、市民の幸せ感も高いと判断します。

R5										R4										R6-R4																									
回答数（人）					設問の「はい」					回答数（人）					設問の「はい」					回答数（人）					設問の「はい」																				
はい	個別 選択肢	いいえ	有効 回答数	割合	順位	はい	いいえ	有効 回答数	割合	順位	はい	個別 選択肢	いいえ	有効 回答数	割合	順位	はい	いいえ	有効 回答数	割合	順位	はい	個別 選択肢	いいえ	有効 回答数	割合	順位	はい	いいえ	有効 回答数	割合	順位													
340		214	554	61.4%	12	1,713	1,030	2,743	62.4%	2	279		221	500	55.8%	14	1,410	1,102	2,512	56.1%	4	90		▲ 24	66	0.1	4	438	▲ 109	329	7.1%	2													
282		271	553	51.0%	16						266		244	510	52.2%	18						83		▲ 17	66	0.1	4																		
293		246	539	54.4%	14						226		274	500	45.2%	22						60		▲ 10	50	0.1	2																		
433		111	544	79.6%	2						359		139	498	72.1%	4						89		▲ 11	78	0.1	1																		
365		188	553	66.0%	8						280		224	504	55.6%	15						116		▲ 47	69	13.6%	7																		
189		382	571	33.1%	25	716	1,591	2,307	31.0%	6	180		335	515	35.0%	26	668	1,370	2,038	32.8%	6	37		34	71	2.1%	▲ 2	176		291	3.4%	0													
94		501	595	15.8%	27						97		420	517	18.8%	27						58		17	75	7.4%	▲ 3																		
227		355	582	39.0%	23						196		314	510	38.4%	24						56		24	80	4.3%	▲ 2																		
206		353	559	36.9%	24						195		301	496	39.3%	23						25		40	65	▲ 0.1%	▲ 4																		
297		302	599	49.6%	17	1,960	1,505	3,465	56.6%	4	290		222	512	56.6%	12	1,838	1,225	3,063	60.0%	3	49		33	82	0.0	▲ 5	282		465	0.1%	▲ 1													
219		342	561	39.0%	22						239		275	514	46.5%	21						49		29	78	0.0	▲ 2																		
348		210	558	62.4%	11						323		181	504	64.1%	9						23		49	72	▲ 4.0%	▲ 6																		
360		200	560	64.3%	9						346		158	504	68.7%	7						21		52	73	▲ 5.0%	▲ 4																		
313		280	593	52.8%	15						282		231	513	55.0%	16						45		31	76	0.0	▲ 2																		
423		171	594	71.2%	6						358		158	516	69.4%	6						95		▲ 11	84	0.1	0																		
412		163	575	71.7%	5	1,528	784	2,312	66.1%	1	337		167	504	66.9%	8	1,317	677	1,994	66.0%	1	43		32	75	▲ 1.2%	▲ 1	238	27	265	2.8%	0													
287		313	600	47.8%	18						266		225	491	54.2%	17						49		▲ 26	23	0.1	4																		
	190											225											3																						
	151											187											24																						
	172											170											37																						
	19						24						2																																
398		168	566	70.3%	7						352		145	497	70.8%	5						63		23	86	▲ 0.5%	▲ 2																		
431		140	571	75.5%	3						362		140	502	72.1%	3						83		▲ 2	81	3.4%	▲ 2																		
343		191	534	64.2%	10	1,716	1,097	2,813	61.0%	3	310		175	485	63.9%	10	1,584	935	2,519	62.9%	2	▲ 40		103	63	0.3%	▲ 12	128	215	343	▲ 0.1%	▲ 1													
264		298	562	47.0%	19						250		254	504	49.6%	19						40		33	73	▲ 2.6%	▲ 2																		
264		302	566	46.6%	20						248		260	508	48.8%	20						23		49	72	▲ 2.2%	▲ 5																		
323		232	555	58.2%	13						307		195	502	61.2%	11						44		13	57	▲ 3.0%	▲ 1																		
522		74	596	87.6%	1						469		51	520	90.2%	1						61		17	78	▲ 2.6%	0																		
434		146	580	74.8%	4	766	791	1,557	49.2%	5	385		119	504	76.4%	2	733	573	1,306	56.1%	4	69		12	81	▲ 1.6%	▲ 2	76	150	226	▲ 3.3%	▲ 1													
164		419	583	28.1%	26						173		316	489	35.4%	25						6		80	86	▲ 7.2%	▲ 4																		
	107											133											3																						
	13											27											▲ 15																						
	17											20											3																						
	19						32						▲ 3																																
	16						29						▲ 9																																
	39						57						2																																
	4						13						1																																
	28						50						1																																
	19						31						▲ 10																																
168		226	394	42.6%							175		138	313	55.9%							1		58	59																				

設問別「はい」の割合



A 教育・文化

B 産業・雇用

C 生活・環境

D 安全・安心

E 健康・福祉

F 行政運営・自治

(2) 分野別評価

【分野別肯定評価】

分野別の肯定評価を受けた上位3位は「D安全・安心」分野、「A教育・文化」分野、「E健康・福祉」です。6分野中5分野が50%を超えています。

最も低い評価となったのが「B産業・雇用」分野で50%を大きく下回っていますが、昨年度より、5.2ポイント肯定評価の割合が上がっています。

昨年度と比較して「A教育・文化」分野は0.8ポイント、「B産業・雇用」分野は5.2ポイント、「C生活・環境」分野は3.5ポイント、「D安全・安心」分野は2.7ポイント、「E健康・福祉」分野は1.8ポイント、「F自治・行政運営」分野は3.6ポイント肯定評価の割合が上がっています。

【特に力を入れてほしい分野】

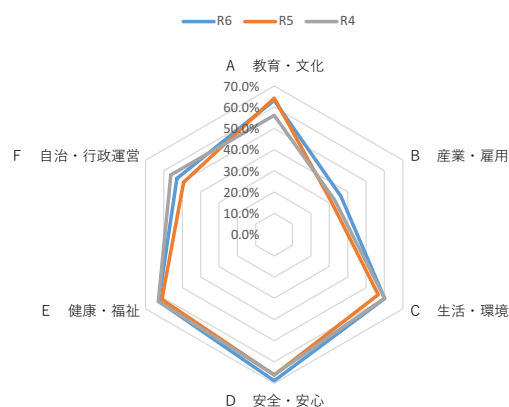
特に力を入れてほしいと思う分野の上位3位は「C生活・環境」分野、「E健康・福祉」分野、「D安全・安心」分野で、この3分野の合計は約70%となります。

最も低い評価となったのが「F自治・行政運営」分野でした。

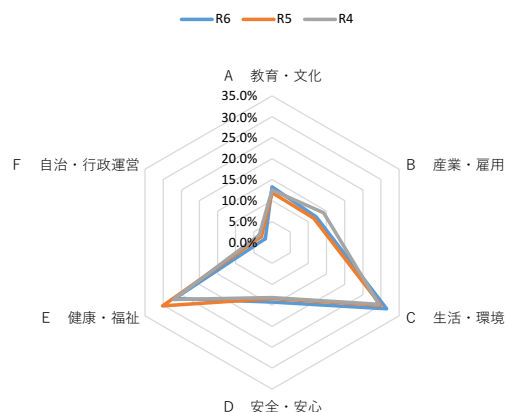
昨年度と比較して「C生活・環境」分野は0.6ポイント、「D安全・安心」分野は0.2ポイント、「E健康・福祉」分野は3.1ポイント回答割合が上がっています。「A教育・文化」分野は0.6ポイント、「産業・雇用」分野は2.7ポイント、「F自治・行政運営」分野は0.6ポイント回答割合が下がっています。

分 野	肯定評価の割合			順 位			特に力を入れてほしい分野			順 位		
	R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6	R5	R4
A 教育・文化	63.2%	64.2%	56.1%	2	2	4	13.3%	11.9%	12.5%	4	4	5
B 産業・雇用	36.2%	31.0%	32.8%	6	6	6	12.2%	11.5%	14.2%	5	5	3
C 生活・環境	60.1%	56.6%	60.0%	4	4	3	31.6%	30.0%	29.4%	1	2	1
D 安全・安心	68.8%	66.1%	66.0%	1	1	1	14.2%	13.4%	13.2%	3	3	4
E 健康・福祉	62.8%	61.0%	62.9%	3	3	2	26.8%	30.2%	27.1%	2	1	2
F 自治・行政運営	52.8%	49.2%	56.1%	5	5	4	1.8%	2.9%	3.5%	6	6	6

【現状】分野別肯定評価



【今後】特に力を入れてほしい分野



【設問別順位】

肯定評価の上位3位及び下位3位の設問の状況は、次のとおりです。

順位	分 野	設 問	「はい」の割合
上 位	1 E 健康・福祉	⑨-2 あなたは、自分の健康管理に日頃から気を付けていますか。	88.6%
	2 E 健康・福祉	⑨-4 あなたは、食事の栄養バランスや食生活を日頃から気を付けていますか。	81.9%
	3 A 教育・文化	③-2 あなたは、自分の人権が保障されていると感じますか。	77.8%
下 位	28 B 産業・雇用	⑤ 地元の産業（商業、工業、農業、水産業、サービス業など）に活気があると感じますか。	37.0%
	29 F 自治・行政運営	⑫-1 あなたは現在何か地域のためになる活動をしていますか。	31.1%
	30 B 産業・雇用	⑥ 大竹を目的地として、市外から多くの人が訪れていると感じますか。	26.2%

(3) 分野別の自由意見

【特に力を入れてほしい分野】と回答した理由などを一部抽出して紹介します。

「A 教育・文化」分野

- ・ 先日はつかいち市民大野図書館に訪問する機会がありました。大竹図書館と大きく違ったのが、自習スペースがたくさんあったことです。ご存じなければ一度見学してみてください。
- ・ 学校帰った子供たちが広い校庭で遊べる時間をつくってほしい。スマホ、テレビで外に出ない子の目が心配。
- ・ コンサートホール。
- ・ 歴史博物館、史料館等が大竹にはないので作ってほしい。
- ・ 移住する魅力を作らないと若い人は増えない。若い人を呼び込めるシステム作りをてがけてほしい。
- ・ 地域を愛する教育が欲しい。学校選択制は必要ない。
- ・ 小中学校の校庭で放課後、自由に遊べるようにしてあげてほしい。せっかく芝生の校庭があるのに、駐輪場もあります。ケガ等が発生した場合の子供の行動には、親が責任を持てばよいのではないのでしょうか。かけずり回って遊ぶ時間、場所は幼少期には重要なことです。
- ・ 発達障害への理解。学校以外の居場所の充実。みんなが孤独を感じず、安心して過ごせる街であるといい。
- ・ 講演会などが少ない。
- ・ 子育てしやすい町にする。人口増が図れない。
- ・ 次世代はみんなの希望だから、そこに力を入れてほしい。
- ・ 福山のように力を入れてほしい。
- ・ 公的財源が必要な分野だから。
- ・ 少子高齢、過疎化など問題となる今日、短期的にも長期的にも大切な宝である子どもが生き生きとし、互いに理解し合い、思いやりある日々を過ごす。やがて、地域のために大いに活躍していくためなどの教育が必要であり、そこに伝統文化なども継承されていくと思う。
- ・ これからの世代に力を入れてほしいため。
- ・ 給食医療費無償化はすばらしいと思う。子は国の宝、子供に対する支援は継続してほしい。ただ、子供たち（私の）は国立理系から他県へ就職。大竹、広島に愛着があるのに受け皿となる就職先がないのが残念。
- ・ 晴海公園がきれいになっていますが、小さい子向けで中高生が遊んでいた。
- ・ 大竹市には石本美由紀作曲家がいました。亀居城に碑が建立されていますが、ほとんどの人が行っていません。どこかみえるところにたてられてはいかかでしょう？
- ・ 高齢者になっても、無料で学べる講座をもうけてほしい。
- ・ 文化的な面に行ってみようかと思えることがないので楽しみがない。
- ・ 地域文化を継承していくことで地元愛が育まれ大竹市を尊ぶことにつながっていくから。
- ・ 体育施設は充実しているが、文化は充実していない。
- ・ スポーツに力を入れてほしい。
- ・ 総合体育館を早期に対策してほしい。夏は暑いし、冬は寒い、トイレは汚い。
- ・ 子どもの福祉と教育が重要、子どもは宝。先生の人数を増やし一人ひとりに目が届く教育を考えてほしいです。
- ・ 教師の仕事が大変なのは承知していますが、休憩時間が少なかったり、子どもの楽しい授業が減ったりで楽しみに登校することができなくなっていると思う。大人の都合を子どもに当てているように最近感じてます。
- ・ 子どもたちが元気で楽しく過ごせるように。
- ・ 子育てにお金がかかる。水着など数回しか着ないものを買わなければならない。もっと自由に柔軟に対応してもらいたい。
- ・ 大竹市は歴史的に意義深いところだと思う。
- ・ 毎年の祭り等の伝統的な文化の継続。
- ・ 大竹まつりをPRしてほしい。
- ・ 中学生の学力が低いように思う。
- ・ 学べる環境では無い。
- ・ 日本全体で言えることだが、もっと教育にお金をかけて欲しい。

「A教育・文化」分野

- ・ 不登校児の支援が不十分だと思う。病気で学校に通うのが難しく、精神的な理由で給食も食べる事も出来ず、苦痛に耐えながら、悩みながら、家で一人過ごしている子どもがいる。そんな子どもがいる親は、体力的、精神的、経済的にも苦しんでいる。そんな子どもと親の為に もっと居場所があったり、学習、食事の支援があれば良いと思う。
- ・ 日本の国力につながるから。
- ・ この先地域を支えていく事になるだろう子供の為に、色々してほしい。
- ・ 少子高齢化、多様性への理解が求められる社会へ向かっていますが、不登校等、発達障害、ヤングケアラー、子どもの貧困への対応が不十分。外部の専門家から学ぶ、公的フリースクールの拡充。SSRを子どもたちだけで過ごさせることなく、外部専門家常駐など子ども達だけで過ごさせないよう早急に対応いただきたい。産婦人科の誘致を。子育てへ支援とインフラ再整備を核にした方針で是非ともお願いしたいです。
- ・ 小さい子供がいるので、この子達が安心して暮らせる街づくりと子育て世代への支援。
- ・ 学費の無償化や奨学金の無償化(大竹で働く・働かないに関係無く。学ぶ意欲のある人に)。
- ・ 子供達が学び遊べる場所が少ない。
- ・ 児童生徒が教育を受ける環境が整うのはもちろん、それを担う方々が健康で安心して働ける環境づくりが大竹市の教育を充実すると思います。
- ・ 毎年中学生が職場体験に来るが、敬語も出来ないし、レポートの質も低く、将来が心配になっている。我が子（現小学生）もこのレベルの教育しか公的には受けられないのかと思うと残念。
- ・ 大竹市を担う人材を育てることは、将来の大竹市の存続につながるから。
- ・ 世界に対して競争力のある人材の育成。
- ・ 学校への電子黒板の導入・タブレット環境の充実（すぐに修理・予備機） 屋内プールの設置・水泳施設の老朽化した学校の利用、学校の施設整備の充実（雑草除去や剪定作業） 紙類とビニール類のごみの収集の一元化（廿日市で処理するなら廿日市と同様に。廿日市はとてもゴミが捨てやすい） 水路に鯉がいる。
- ・ 子どもが地域の宝となってほしい。
- ・ 旧海兵団跡の石碑のPR。
- ・ 外国人労働者が日常の困り事、生活習慣、文化、歴史、などについて気軽に触れられる場所があればよいかと思います。

「B 産業・雇用」分野

- ・ 若い人が地元で働ける雇用環境の創出。
 - ・ 転職したいが近くで働きたいが場所がない。
 - ・ 大竹駅周辺が活性化してほしい。商店が少なすぎる。
 - ・ 市外から多くの人が訪れるように遊休地を有効活用する。道の駅や大型商業施設の誘致。
 - ・ 小方小学校跡に駅を作り、企業を誘致して盛り上げてほしい。
 - ・ 人口減少が加速している少子化対策や若い世代の雇用を安定し、希望を持ち子育てができるような環境を作る。将来性のある仕事を機会があれば誘致して若者の雇用を確保して市外流出を止める。
 - ・ 活気がない。若手育成のプロセスが感じない。地域向上の取組がない。
 - ・ 観光に力を入れる。
 - ・ 生まれたところに貢献し、生涯を全うしたい。
 - ・ 大竹市はスーパー等お店ばかり出店して飲食店が少ないと思います。今晚どこに食べに行こうと思ってもないです。廿日市市がやっているようにネットで魅力あるお店を発信して、大竹市にも魅力ある飲食店が増えればと思います。そのために施策を。
 - ・ 製造業主体の町、幅広い職種の企業誘致、活気ある若者が定住する町づくり。
 - ・ 工場の町からの脱却。
 - ・ 若い方々が地元で働けるような町であってほしい。
 - ・ 大竹駅から南側は良くなってるけど、北側山側は錆びれていくばかり。
 - ・ 人口増を望みます。
 - ・ 市の人口増加のため。
 - ・ 雇用があれば若者が増える。
 - ・ 企業の誘致をしてもっと働ける場を。そうすることで税収も上がるのでは、働ける場があれば人口も増えるのでは。
 - ・ 人口減少を止めてほしい。
 - ・ 飲食店がもう少しあればうれしい。
 - ・ 小さい町に大きな会社が存在している大竹市。まだまだ豊かな活気ある街になるべき。
 - ・ 安定して雇用が確保される事。
 - ・ 人口も少なくなり、基本的に人口を増やす方法は一番に産業があることがよいと思っている。
 - ・ 大きな会社に頼らなくても仕事がある様にしていくと良いと思う。
 - ・ 商業施設が隣接する市より少ないため。
 - ・ 大竹の観光スポットや美味しいお店などを紹介することで、大竹に来る人が増えると思う。
 - ・ 雇用が充実すれば若い人の人口が増え、子育ての環境も充実してくるようになる。そうならないと人口減少に歯止めが効かず、高齢者の比率が益々増えインフラ整備にお金が回らなくなる。
 - ・ 若者が定着しやすい環境作り。
 - ・ 多くの人が大竹市に訪れるような場所がもっとあったほうがいいから。
 - ・ 人口の減少に伴う人材不足が年々深刻になっていると感じます。必要なサービスはDX化を進めていくべきと考えます。
-
- ・ 人口漸減。企業誘致。
 - ・ 子供の預かり時間がどこも短くて働ける時間が限られる。働きたいのに働けない。
 - ・ スーパーが少ない。
 - ・ 大竹市で働きたい。
 - ・ 若い人が働きやすい環境を作るための企業誘致や全国的なイベントを立ち上げ、直接的及び間接的に携わる人の流入を図る。
 - ・ 買い物や食事だと、岩国や廿日市の方が選択肢が多く、誘致できたら嬉しい。未利用の土地が多そうなので、有効利用できないか。
 - ・ 特産品のアピール。
 - ・ 小方小学校跡地など勿体無い。早く集客できる施設を作るべき。
 - ・ 経済の発展のため産業や雇用は欠かせないため。
 - ・ 産業が発展すれば街が活性化すると考えるため。
 - ・ 子供たちが地元に戻って就職できるよう企業誘致にはげんでほしい。

「C 生活・環境」分野

- ・ 市民税非課税の世帯にタクシー券を交付していただきたいです。
- ・ こいこいバスが現在大竹駅から玖波駅の間となっているがこれを元町4丁目から玖波駅に延長し、便数を17から15便に料金を一律200円から100円にしてほしい。
- ・ 小方駅を早く利用できるようになりたい。
- ・ 保育園の子供の定員を増やしてほしい。優秀な保育士の確保。
- ・ 月に1回程度カラオケでもあれば気分が発散すると思う。
- ・ 駅前などきれいになっているが全体的に見た時にまだ過疎ってる感はいなめない。人気のチェーン店もなく、にぎやかなイメージにもならない。なんだかんだ言っても車で移動がベースの街な気がする。大竹住んで楽しいよって言える街を目指してほしい。
- ・ 免許返上したため交通の不便を感じます。
- ・ 市内バスの巡回路線の拡充。
- ・ 子育てや高齢者に支援が行きがちだが、子育てをしていない若い人や高齢ではない子どもが成人に近いそのあたりの人がもっと住みたいと思えるような対策をしてもらいたい。
- ・ 買い物については、一人暮らしの家は大変でゆめタウンまでいかないと店がないので困っている。特に玖波全体地域、玖波に店を作してほしいです。
- ・ インフラ不満。大雨の時に下水の流れが悪い。バスが大竹駅～玖波駅しかない。線路脇とかの雑草。
- ・ 空き家問題。
- ・ 山奥で不便、バスが不便、支所でできないことが多くて不便。市役所まで道のりが遠い。
- ・ 一つ一つ確実に生活を良くしていきたい。
- ・ ゆめタウンまわりも店舗が増え、公園も整備されてきたが、まだ廿日市、岩国へ買い物に出かけることが多い。お茶のできる喫茶店や多様な店が増えるとうれしい。
- ・ 小方に駅を作ってほしい。回転すしやバッティングセンターがあればいい。
- ・ 道路の凹凸があり、大型車両通行時家屋の振動が大きい。ヤマトタクシー前付近。大和橋の道路の段差改善・舗装、スピード制限、表示orコーン設置。
- ・ ゴミ、リサイクル、害獣対策。
- ・ 散歩を楽しくできるような花の町になれば、いこいの場になるのではないかと思います。
- ・ 騒音対策、市の対応に不満。集合住宅で騒音がヒドイ。市役所にも苦情相談したが、何も変わらない。家主にも市にも大変不満。病になりそう。
- ・ 他市町村から移住しやすい環境、例えば、家賃補助等。
- ・ 幼児や高齢者の行動（歩行）に配慮された町～充実。
- ・ 交通網
- ・ 犬の便がそこら中に放置してある。
- ・ 町内にスーパーが欲しい。
- ・ 僻地の交通、あまりにバスの便が少なく出ようにも一日仕事。乗る人がいないのはわかりますが、かといって減らしてはますます不便で悪循環でよい策はないものでしょうか？
- ・ 水道、下水管。
- ・ 以前、西風があるとき、御幸町の方から異臭が漂ってきた。対応が進められているか不明
- ・ 道が狭い、街中に店舗がない。
- ・ 車ではなく、公共交通機関が少ないので、増やすべき。
- ・ もっとバス（ぐるりん）の本数を増やして料金も無料にしてほしい。生活にこたえています。
- ・ 夫婦ともに免許返納後の移動手順。
- ・ 困っていることを相談に行ったが対応してくれなかった。悪口を言いふらす人がいる。
- ・ 高齢者対策。具体的に日々思うのは、JR玖波駅のホーム内のベンチ数が他駅に比べ、少ないように感じる。
- ・ 空き家、耕作放棄地が目立つ。
- ・ 生活環境は全ての分野の基盤となる分野だと考えるため。
- ・ バスの便が少なく高齢者は困ってる。
- ・ 市役所前の草取りをしてほしい。

「C 生活・環境」分野

- ・ 犬の散歩で町内でも電柱にトイレをしている。注意できません。
- ・ 玖波地区は見捨てられている。
- ・ 玖波にはスーパーがありません。買い物これからますます大変になると思うと不安です。
- ・ 高齢者にとっての環境。インフラが全く整っていない、住みにくいばかりである。
- ・ 外灯の充実。
- ・ 小方地区にスーパー等が集中し、大竹駅前がさびれていて飲食を含めて大竹地区に活性化がない。
- ・ 近所との交流が少ない。
- ・ 店が少ない。
- ・ 車を持たない高齢者が日中気軽に移動できるように75歳以上は片道100円バスにする等にしてほしい。
- ・ 自転車関係の規則だけが先行して、道路事情が伴っていない。自転車利用が増えれば、活性化にもつながると考える。
- ・ A～F全部大事だと思います。排水の流れ、安全に避難できる道路環境いろんなことで対策できたら。
- ・ いつもにぎわう道の駅をつくってほしい。期待しています。
- ・ 若い方が住みやすく大竹から離れないで玖波、大竹の元町、本町方面にお店がないので、不便である。
- ・ くだらない小方駅を作るより、市民がしてほしいことをやってほしい。例として、道路の補装、老人が安心して、歩けるようにしてほしい。
- ・ 駅前の活性化、食べる場所がもっと増えてほしい。
- ・ 都市計画税が高い。
- ・ 大竹は田舎ですが、自分にとってはふるさとです。若い人は車などで好きな場所に行ったりしますが、高齢者には少し行動範囲が狭い町のような気がします。でも自然の豊かさは気に入っているところでもあります。
- ・ 高齢化が進んでいるので、見守りを強化してほしい。病院が少ない。
- ・ 小方ヶ丘地区にこいこいバスを。
- ・ 自転車でスーパーへ行くが、自転車に乗れなくなったとき買い物が心配。
- ・ コイちゃんチケットがほしい。
- ・ 特に何もない。大竹市で生活には不自由がなく過ごしたい。
- ・ 電灯が少なく、暗い道がある。電灯が切れているときもある。
- ・ 物価の高いところ。年金が少ないので生活が苦しい。
- ・ バス代100円にならないのでしょうか。
- ・ 小方地区ばかり開発していて他の地域は力を入れていないように見える。これ以上はJR駅はいらないと思う。
- ・ 車椅子のため、道路等通行しにくい。
- ・ 小方駅を急いで作ってほしい。他市町を参考に老人及び障害者等に無料交通を通してほしい。
- ・ 地盤ずれ、道路の陥没、山の崩れ、メイン道路から近くに家がある。団地道路、立戸お墓横。
- ・ 若い世代が来たいと思う街になってほしい。暮らすうえで不便はあまりない（車なので）が、遊べるような場所はないので、職場がかわるなら、大竹にいる理由はあまりないかも。
- ・ 草がぼうぼうで荒れた環境は悲しいです。
- ・ 公共交通機関の充実してほしい。小方地区のJ R 駅。バスの便数を増やす。
- ・ 消費税が高すぎる。年金生活では暮らしていきません。
- ・ 道路の整備
- ・ 道路のアスファルトが荒れている所が多い。空き家が多くなっている。空き家を活性化し楽しく活気のある町づくりをしてほしい。町の美化に力を入れてほしい。大竹駅前には活気がない。
- ・ 溝が多く危険。ふたをしてほしい。墓じまいが増えている。樹木葬やロッカー式等が大竹にあればいいと思う。
- ・ 家を購入したので長く安心して暮らせる町にしてほしい。道がボロボロなところが多い。公園で子供たちがキャッチボールをしていたら、老人が怒る。それでは伸び伸び子供が遊べない。
- ・ 2号線の渋滞解消。大竹駅前の道路について、信号が統一されていないため、青信号で進むと次で赤信号になる。
- ・ 小方駅の実現を心待ちにしています。ゆめタウンから下瀬美術館へは車やバスが中心で現在の駅から徒歩ではなかなか難しい距離ですが、小方新駅ができれば広島市内や岩国からも電車で出かけるのにちょうどいい距離で歩いて目的地に行け、町も活性化される思う。

「C 生活・環境」分野

- ・ タクシー代が高い。
- ・ 近くにお店がなく不便。
- ・ 小方駅を作ってほしい。
- ・ 交通の便が悪いので生活するうえで不自由である。
- ・ ショッピングセンター、役場、子どもの習い事、どこにいくにも車がないと不便。
- ・ クールシェアスペースの整備。市内の緑化、公共施設のトイレ洋式化、自転車のルール、高齢者のバス代を安くする。
- ・ 住みにくい。病院の良いところがない。JR大野浦で止まるのが不便。
- ・ 玖波一丁目コミュニティサロンの池側の雑草が上から垂れ下がって大変困っている。
- ・ 大竹市内の道路の白線や表示が消えかけている。歩道の整備、自転車道を作る等、安全対策も進むとよい。
- ・ 広島県の中で大竹市を山口県と思っている人がいる。
- ・ JRと巡回バスの接続が悪すぎる。市外に通う学生はJRを利用する者が多いと思うが、保護者が駅まで送迎している者も多い。(するしかないから) JRとバスの接続を見直して欲しい。
- ・ 市民プール等の健康増進に注力していただきたい。
- ・ たびたび冠水する丸久元町店付近の排水能力の向上と、老朽化が進む下水道の計画的な更新。
- ・ 小方にJRの駅を作って欲しいです。
- ・ 大竹市内で賃貸物件を増やしてほしい。
- ・ 水道の老朽化対策。
- ・ 飲食店が増えて欲しい。
- ・ 買い物不便。
- ・ 少子化対策より、人口減少に合わせたインフラの整備、維持のほうが重要。
- ・ 住民税が高すぎるのに恩恵が何もない。
- ・ 車を運転できない年齢のためにバスの便数を増やしてほしい。
- ・ 飲食店が増えてほしい。外食が困る。
- ・ 子どもを産む、産んでからの環境、金銭面などの保証など他の市よりも少ないと感じるため。
- ・ 玖波はスーパーが徒歩圏内にない。駅前にスーパーも市場もなにもなくて不便すぎる。
- ・ 地域格差を感じる。高齢者が多い地域に商業施設が無いので生活が不便だと思う。それから大竹には産婦人科の病院が無いのはどうなのでしょう？お産は岩国か廿日市へ行かなければならない？
- ・ 大竹市で買い物やレジャー食事など、全てが楽しめるといいなと。
- ・ 子どもがいたら教育、障がいがあったり高齢であったりすれば、福祉の分野に関心があるかもしれない。自分は今、特に何にも困っていないので何を選んでよいか分からなかった。正直これまでの選択肢も何を選んでいいか分からないものが多かった。
- ・ 晴海公園はあるが小さな公園にも遊具がないところがあるのであるようにしてほしい。
- ・ こいこいバスの回数を多くしてほしい。
- ・ バスの本数が少ない。
- ・ 山に桜、梅などを密集して広いエリアに植えて、癒される場所を作してほしい。大河原山全体くらいが、桜やら梅で覆われると誇らしい感じがする。それにともなって、憩いの場があると素晴らしいと思う。
- ・ 娯楽施設があったら良いかと思います。ボーリング場など。
- ・ 若者が楽しめる施設がない。
- ・ 近隣工場、車の騒音。
- ・ 歩道が悪い、大竹駅のエレベーターからタクシー乗車の場所が遠い。
- ・ 晴海を利用しない人はいない。フリーマーケットや週末産直市など他地区から集客でき、一般市民が関わることで催事の頻度を増やしてほしい。
- ・ 2号線沿いの小方中の跡地を有効活用してほしい。しっかりとお金をかけ、他の地域から人が訪れる場所にしてほしい。中途半端なものはいらない。
- ・ 昔から大竹市は臭いと言われている。

「D 安全・安心」分野

- ・ 道ばたにタバコの吸い殻、ごみが落ちています。ゴミ箱をおいてほしいです。
- ・ 災害が起きた時、陸の孤島になりそうで怖い。
- ・ 住み続けるためには先ず安全安心。安心して暮らせればこれ以上の幸せはない。（特に最近是不安定な世相で、詐欺事件も多く発生しているが老人は不安を感じる）
- ・ 外国人に甘い。
- ・ 高齢者の方が自宅で頭部を殴られて亡くなるという事件があり、心配しています。クマも心配です。
- ・ 一人暮らしのため、小動物が夜出て、ベランダ等歩いているとか聞きます。
- ・ 街灯を増やしてほしいです。
- ・ 道路の整備。
- ・ 困ったときに助け合う。
- ・ 異常気象、高齢化などどれも難しい問いばかり。
- ・ 狭い道や2号線からの左右折で危険を感じるが多々ある。取り締まりを強化してもらいたい。
- ・ 恵川の中の草がまた繁って流れに影響してきたので早く取り除いてほしい。
- ・ 医療体制。
- ・ 災害に強い町づくりが大切。
- ・ ソーラーが増えないこと。
- ・ 周囲に高齢の一人暮らしの人が多く的確な安全確認ができる体制作りをする必要性が高まっている。
- ・ 災害時の緊急連絡、高齢者が取り残されないために安全避難の連携の強化。
- ・ 道路脇の草、松食虫で枯れた松など対応してくれない。
- ・ 玖波駅にエレベーターかエスカレーターをつけてほしい。なぜ玖波駅だけないのだろうか。
- ・ 道路が悪いのに驚きます
- ・ 自転車のマナーが良くない場面をみる。自転車講習の強化希望。
- ・ ゆめタウンとパワーの間の横断歩道を渡ろうとしても車が止まらない。
- ・ 青木線道路の立戸部分の歩道、自転車通路が不安全。
- ・ 南海トラフ地震への準備が出来ていない。
- ・ 夜の町が大変暗い。JRを利用して徒歩圏内へ帰宅するのに、大変不安である。防犯カメラの設置や街灯をもっと増やして欲しい。タクシーも簡単に呼べるようなシステムがあると良い。
- ・ 大雨台風の度に不安になるから(道路冠水、浸水時等)。対策：発生前に市内商業施設(高台や2階以上の駐車場をもつ施設)へ駐車場開放の協力依頼(事前に協力店を募集等)。接近前に空き地、公園を開放。
- ・ 放課後、子どもたちが安心して地域で遊べるまちにしてほしい。
- ・ 夜道が暗すぎる。街灯をもっとつけてほしい。歩道が無い道が多すぎる、通学路にガードレールをつけてほしい。高齢者が多いので事故が怖い。美術館なんかじゃなく子供が遊べるプールやテーマパーク系を作って欲しかった。アンケート取っても結局何にも変わって無い気がする。
- ・ 防災訓練 避難場所まで徒歩？車？駐車場はあるのか？車椅子は使えるか？食料、水分はどのように届くのか？トイレは？トイレ紙は？体験しないと分からないので、市民全体で取り組んで欲しい。
- ・ 街灯も少ないし防犯カメラなどがどの程度設置されているのか？なぜ東口に派出所がないのか？
- ・ 公共交通機関を充実してほしい。小方駅など。
- ・ 災害に対する備えが足りないと感じているから。

「E 健康・福祉」分野

- ・ 産婦人科もなく、救急患者の受け入れ体制もできていない。
- ・ 総合体育館エアコン設備なし、夏に体育館では運動は無理。
- ・ 高齢のため。
- ・ 近くに高度医療受入れ機関がない。
- ・ 年齢からしてEの分野が一番必要とする。
- ・ 病院が少ない。特に中規模的な病院。
- ・ 高齢化社会になるので、福祉施設等の充実を。
- ・ 健康第一。
- ・ 障害者にやさしくない。
- ・ 大竹市で出産できる環境を整備し、若い人が住みやすい町にしてほしい。
- ・ 年金月10万。
- ・ 高齢者になっていくから。
- ・ 小児科の充実をしてほしい。時に夜間、救急の受入れ。
- ・ スポーツジム（ダンス・エアロビクス）の大きな施設があれば良いと思う。
- ・ 交通便を考えてほしい。高齢者には住みにくい街です。観光名所あっても活用されていない。食事をする場所が少ない。
- ・ デイサービスを利用していたが、どんどん閉鎖していくところが多くなった。栗谷までは送迎してくれるところが少なく、仕方なく、廿日市で、ショートステイ2か所と契約して利用。のちに訪問リハビリを週に1回利用してなんとか過ごしている。
- ・ 子どもが室内で遊べる施設があったらいいと思う、大野まるくるのような施設。
- ・ 障害者受け入れ施設がない。
- ・ 耳鼻科、皮膚科が少なく、岩国や廿日市市まで通うことが多い。
- ・ 老人のため。
- ・ 子育て支援は国もしており、市も支援していると聞いたことがありますが、高齢者に対しての支援、介護がかなり遅れている。その認識が市政の中にあるのか疑問に思えるから。
- ・ 68歳のため、健康が一番大切だと思っています。
- ・ 産婦人科の病院がないため、妊娠中から出産が不安にある。遠い病院に行かなくてはならない。
- ・ 精神障害の娘が自立しにくい。
- ・ 元気な高齢者対策、健康寿命を伸ばす。
- ・ 高齢者のための移動手段のバス、タクシー、バス停の増加、タクシー券配布、駅があればありがたい。
- ・ 高齢者が体育館や犬の散歩に車いすや杖をついているのをよく目にします。体育館のジムは未だエアコンがなかったり、高齢者や子供が動物とふれ合えるドックラン等の施設がない。
- ・ 今で良い。
- ・ 年金生活者など高齢者が気持ちを豊かに幸せを感じて生きていけるようにする。交通手段（バスなど）の運賃を補助したりすると家などにこもらず、外に出やすくなり、買い物や娯楽など自分の行きたいところに気軽に行けるようになる。こういうことが、心身の健康につながるのではないかと思います。
- ・ 残された時間が少なくなっている。
- ・ 人生100年時代と言われ元気に長生きしたい。
- ・ 健康に過ごしたいから。
- ・ 免許を返納し、不便を感じます。返納しても特典がない。例えばタクシー券の配布など老人に厳しい町です。
- ・ 人助けをしたいと思う。
- ・ 最近元気と思っていたが病気をしたから
- ・ 未成年や年配の人のための補助が少ない。インフルエンザワクチンの助成等。お年寄りのタクシー券など。
- ・ 運動ができる公園の整備。
- ・ 健康のためと毎週市の福祉の体操教室に通っています。もう少し近いところであればいいのですが、残念です。
- ・ 他と地域と比べて医療拠点や福祉サービスが弱いと感じるから。
- ・ 社会的に年齢が高い人が多いと思う。なので福祉にと思う。

「E 健康・福祉」分野

- ・ 通院するのに内科、整形外科、眼科、皮膚科など近くにあること。
- ・ 現在、福祉施設を利用しているから。
- ・ 現在、持病があるため。
- ・ さらに高齢化が進むと介護できなくなると心配。
- ・ 病院歯科が多すぎ、皮膚科耳鼻科が各1つしかない。
- ・ 自分が健康でいたいから。
- ・ 高齢化が進んでおり、健康寿命を延ばすことが必要なため。
- ・ 大竹市は高齢化の進む市なのでこれからますます増える。要介護にも力を入れてほしい。
- ・ 障害を持つ子供のサポート体制と充実がさらに進むと嬉しいです。
- ・ 自治会の集まりに体操や物づくりに参加している。
- ・ 元気で老後を楽しく暮らす。
- ・ 今一番気になる。
- ・ 定期的な検診。
- ・ 高齢者が多い地区の人たちが安心できるまちづくり。
- ・ 乳がん検診はマンモグラフィーが一方だけでなく、二方向で無料にしてほしい。
- ・ 老後が安全に暮らせる地域となってるか。
- ・ 介護職員に処遇改善、働きやすさ。
- ・ 保健師の活動等にお礼を伝えたい。
- ・ 高齢者施設を増やしてほしい。
- ・ 元気でいてセーフティーネットで守っていただきたい。
- ・ 障がい者の親が高齢化しているが本人たちが入所できる施設がない。
- ・ 健康についてなどみんなで話し合いたい。
- ・ 働き盛りは海外含め通勤族で大竹に住んでいなかった。実家を守る為大竹に住む。終の住処となる為健康第一で地域への貢献も併せて考える。
- ・ 障害者も利用しやすい公園を作って欲しい。山口県には参考になる公園があるので視察して欲しい。
- ・ 買い物難民対応。
- ・ 小児科、耳鼻科等、病院が少ない。
- ・ 特になし。
- ・ 両親が後期高齢者なので、広島市のイキイキポイントみたいな楽しんで続けられるようなことをして欲しい。
- ・ 健康で生きるために欠かせない分野だと思うから。
- ・ 街中で、公園で簡単な運動器具の設置。
- ・ 年寄りが生活しやすくしてほしい タクシーチケットなど。
- ・ 親が後期高齢者で自分が高齢者になり健康や福祉を大きく意識するようになった。
- ・ 高齢者の生きがいと健康寿命を延ばす施策
- ・ 福祉をもう少し力を入れてもらいたい。
- ・ 産婦人科をつくってほしい。
- ・ 限られた年金で生活する身としては福祉関連にお金がかかり、厳しい。

「F 自治・行政運営」分野

- ・ 毎年班長を順番に決め、回覧板広報を毎月一軒一軒配るシステム以外に方法はないでしょうか？一班に人が増え50代くらいまでは、思いませんでしたが、市で担当者なりできないか？改善方法をお願いします。
- ・ 個人主義が進んでいるため、近所のかたが何かあったときのために助けを求めることのできるくらいの環境があればよいと思います。
- ・ 住民の高齢者が増えたので自治会など不要
- ・ 戸数が少ない自治会なので運営が難しい。
- ・ 自治会の運営に不安がある。地域住民の高齢化が進み、世代交代が出来ず、役員の担い手がいないのが現状である。
- ・ 晴海公園にバスケットが欲しかった。晴海公園は公園とグラウンドしかないイメージなので、海沿いから美術館を見ることが可能などのスポットを広報などで教えてほしい。
- ・ 狭い道や歩道がないのに交通量の多い道などが多いので、子育て時は不安要素の一つの為これらの解消

その他

- ・ 思いつかない
- ・ 【B,E】 小方駅がどうなったのかわからない。障害者の場所がない。
- ・ 【B,D】 活気を取り戻すためにも産業、雇用の充実、防災と水不足
- ・ 【C,E】 高齢になりました。老化で自分の生活にも不自由を感じています。近所の人も年寄りばかり、手伝いも頼めません。

(4) 属性別分析

●性別

分野	分野別取組宣言	問番号	設問	R6							
				男性				女性			
				設問		項目		設問		項目	
				「はい」の割合	順位	「はい」の割合	順位	「はい」の割合	順位	「はい」の割合	順位
A 教育・文化	広く社会で活躍する人を育むまちづくり	①	子どもたちが学び、成長できる環境になっていると感じますか。	65.9%	9	62.7%	2	65.1%	12	64.9%	3
	学び楽しむ心豊かなまちづくり	②-1	生涯学習・社会教育・文化活動など様々な学びの場が整っていると感じますか。	58.8%	15			63.4%	13		
		②-2	スポーツを楽しめる環境が整っていると感じますか。	51.4%	20			58.3%	17		
	一人ひとりを大切にするまちづくり	③-1	あらゆる人の個性や特徴が認められ、学校や地域社会で活躍できる機会や場があると感じますか。	53.3%	18			52.1%	21		
	歴史や文化を大切にするまちづくり	③-2	あなたは、自分の人権が保障されていると感じますか。	79.1%	2			78.1%	6		
B 産業・雇用	歴史や文化を大切にするまちづくり	④	地域の歴史や伝統文化が大切にされ、未来に引き継がれていると感じますか。	67.4%	8	36.2%	6	71.4%	8	37.3%	6
	活気ある産業のまちづくり	⑤	地元の産業（商業、工業、農業、水産業、サービス業など）に活気があると感じますか。	36.5%	27			38.3%	27		
	多くの人が訪れるまちづくり	⑥	大竹を目的地として、市外から多くの人が訪れていると感じますか。	25.1%	29			28.9%	28		
	地域経済が元気なまちづくり	⑦	多くの人が市内で買い物をし、地域経済が活性化していると感じますか。	42.9%	25			43.4%	25		
C 生活・環境	安心して働けるまちづくり	⑧	ひとりひとりのライフスタイルに応じた働きやすい環境があると感じますか。	40.6%	26	61.5%	3	38.5%	26	61.6%	4
	快適で暮らしやすいまちづくり	⑨-1	生活に必要なインフラ（上下水道、鉄道、バス、道路など）が整い、快適な生活環境になっていると感じますか。	56.7%	16			60.9%	15		
		⑨-2	目的地までの移動がしやすいまちだと感じますか。	52.3%	19			47.7%	23		
	自然と調和するまちづくり	⑩-1	豊かな自然が守られ、景観を生かしたまちづくりが進んでいると感じますか。	59.9%	14			62.5%	14		
		⑩-2	環境美化の取組が進んでおり、まちがきれいで気持ちが良いと感じますか。	64.3%	10			65.4%	11		
	楽しさと憩いにあふれるまちづくり	⑪	公園など、様々な世代が楽しめる場所があり、居心地が良いと感じますか。	60.1%	13			53.2%	20		
D 安全・安心	環境にやさしいまちづくり	⑫	ごみの減量化やリサイクルなど、「循環型社会」への取組がされていると感じますか。	75.7%	5	64.2%	1	79.4%	5	69.8%	1
	災害に強いまちづくり	⑬-1	防災情報の伝達手段（防災行政無線、防災メール、公式LINE、テレフォンサービス、緊急速報メール、ホームページなど）や避難所体制は充実していると感じますか。	61.1%	11			71.9%	7		
		⑬-2	あなたの家庭では災害を意識した準備をしていますか。（複数回答可）	48.6%	22			56.5%	18		
	事故や犯罪の少ないまちづくり	⑭	地域住民や警察・行政などが協力し、事故や犯罪予防のための取組がされていると感じますか。	72.5%	7			70.9%	9		
E 健康・福祉	命を大切にするまちづくり	⑮	消防・救急体制が整い、命と暮らしを守るための市民の意識づくりが進んでいると感じますか。	74.6%	6	60.9%	4	80.5%	3	65.2%	2
	子どもが健やかに育つまちづくり	⑯	妊娠から子育てまでの支援体制が整い、大竹市で安心して子どもを生み育てられると感じますか。	48.9%	21			49.8%	22		
	誰もが自分らしく生きるまちづくり	⑰	高齢の方や障害のある方などが自分らしく自立した生活を送れる環境にあると感じますか。	48.6%	23			53.6%	19		
	見守り支え合うまちづくり	⑱	住民同士がお互いに支え合える地域づくりが進んでいると感じますか。	46.4%	24			47.7%	24		
	みんないきいき元気なまちづくり	⑲-1	保健・医療体制が整い、市民の健康づくりが進んでいると感じますか。	61.0%	12			65.6%	10		
		⑲-2	あなたは、自分の健康管理に日頃から気を付けていますか。	86.5%	1			91.1%	1		
		⑲-3	あなたは、定期的（週2日以上、1回30分以上）に運動していますか。	55.6%	17			60.1%	16		
		⑲-4	あなたは、食事の栄養バランスや食生活を日頃から気を付けていますか。	77.4%	3			85.8%	2		
F 行政自治体運営	地域を愛する人づくり	⑳	あなたは、自分の住んでいる地域に愛着や誇りを持っていますか。	76.5%	4	55.3%	5	80.1%	4	54.6%	5
	市民と行政の協働	㉑-1	あなたは現在何か地域のために活動をしていますか。（複数回答可）	33.9%	28			28.5%	29		
合計				58.0%				60.4%			

R5								R4								R6-R4							
男性				女性				男性				女性				男性				女性			
設問		項目		設問		項目		設問		項目		設問		項目		設問		項目		設問		項目	
「はい」 の割合	順位	「はい」 の割合	順位	「はい」 の割合	順位	「はい」 の割合	順位	「はい」 の割合	順位	「はい」 の割合	順位	「はい」 の割合	順位	「はい」 の割合	順位	「はい」の 割合	順位	「はい」の 割合	順位	「はい」 の割合	順位	「はい」 の割合	順位
60.9%	11	62.0%	2	61.8%	12	63.1%	2	56.8%	13	57.0%	5	57.8%	13	58.2%	4	9.1%	4	5.7%	3	7.3%	5	6.7%	1
49.1%	18			53.6%	15			49.6%	18			57.2%	14			9.2%	3			6.2%	8		
52.0%	15			56.7%	14			47.0%	20			46.4%	20			6.3%	5			5.7%	9		
82.3%	2			77.8%	2			78.1%	2			69.7%	6			1.0%	12			8.4%	4		
65.5%	9			65.7%	8			53.7%	16			60.1%	12			13.7%	1			11.3%	1		
32.8%	24	31.3%	6	33.5%	24	31.4%	6	32.7%	25	32.2%	6	37.7%	23	34.1%	6	3.8%	8	4.0%	0	0.7%	17	3.2%	0
14.2%	26			17.0%	26			15.8%	26			22.5%	26			9.3%	2			6.4%	7		
41.6%	21			37.3%	23			41.2%	23			36.5%	24			1.7%	11			6.9%	6		
36.5%	23			37.8%	21			39.6%	24			39.9%	22			1.0%	13			▲ 1.4%	19		
49.6%	17	56.4%	4	49.7%	17	56.7%	4	57.5%	12	60.3%	3	57.0%	15	60.7%	3	▲ 0.8%	16	1.2%	0	3.9%	11	0.8%	▲ 1
40.4%	22			37.7%	22			48.8%	19			44.8%	21			3.4%	9			2.9%	13		
60.1%	13			63.0%	10			62.2%	11			67.3%	9			▲ 2.3%	20			▲ 4.8%	23		
62.7%	10			65.1%	9			67.3%	7			71.8%	4			▲ 3.0%	21			▲ 6.5%	25		
56.0%	14			51.2%	16			54.9%	14			55.0%	16			5.2%	6			▲ 1.7%	21		
69.8%	7			73.3%	5			71.4%	5			68.8%	8			4.3%	7			10.6%	2		
71.8%	6	68.4%	1	72.2%	6	64.8%	1	65.0%	8	65.9%	1	69.5%	7	67.4%	1	▲ 3.9%	23	▲ 1.8%	0	2.4%	15	2.5%	0
50.4%	16			45.2%	20			54.8%	15			54.6%	17			▲ 6.2%	24			1.9%	16		
73.8%	4			68.0%	7			69.3%	6			74.2%	3			3.2%	10			▲ 3.3%	22		
77.5%	3			73.9%	4			74.3%	4			71.0%	5			0.3%	14			9.6%	3		
67.3%	8	61.9%	3	61.9%	11	60.4%	3	64.5%	9	62.8%	2	65.4%	10	64.5%	2	▲ 15.6%	26	▲ 1.9%	▲ 2	▲ 15.6%	26	0.7%	0
48.8%	19			46.4%	19			50.4%	17			50.9%	19			▲ 1.8%	19			2.7%	14		
46.6%	20			46.9%	18			46.5%	21			53.3%	18			▲ 0.1%	15			▲ 5.6%	24		
60.6%	12			57.2%	13			62.4%	10			61.0%	11			▲ 1.3%	18			4.6%	10		
86.1%	1			89.7%	1			89.9%	1			91.1%	1			▲ 3.4%	22			0.1%	18		
73.8%	4	51.3%	5	75.7%	3	52.1%	5	77.7%	3	59.8%	4	76.9%	2	53.9%	5	▲ 1.2%	17	▲ 4.5%	▲ 1	3.2%	12	0.7%	0
28.7%	25			28.4%	25			41.4%	22			30.0%	25			▲ 7.5%	25			▲ 1.5%	20		
56.1%				55.6%				56.6%				57.3%				1.4%				3.1%			

【全体的な傾向】

各分野の各設問で「はい」と答えた人の割合の単純平均値により、全体的な傾向を捉えたものです。

「はい」と答えた人の割合は「男性」58.0%「女性」60.4%と「女性」が「男性」よりやや高くなっています。分野別にみても、6分野中すべての分野で「女性」のほうが「はい」と答えた人の割合が高くなっています。

男女差が5ポイント以上のもの

男女差が5%以上のものは次の8つの設問でした。

昨年度は男女間に大きな差はなく、男女差が5ポイント以上あったのは3つの設問でした。

今年度は8つの設問で男女差が5ポイント以上あり、うち5つの設問が6ポイント以上の差で、最も男女差が開いたのは10.8ポイント差でした。

(単位：％、ポイント)

設問番号	設問	分野	男性	女性	差
			「はい」の割合	「はい」の割合	
⑬-1	防災情報の伝達手段（防災行政無線、防災メール、公式LINE、テレホンサービス、緊急速報メール、ホームページなど）や避難所体制は充実していると感じますか。	D安全・安心	61.1	71.9	10.8
⑲-4	あなたは、食事の栄養バランスや食生活を日頃から気を付けていますか。	E健康・福祉	77.4	85.8	8.4
⑬-2	あなたの家庭では災害を意識した準備をしていますか。	D安全・安心	48.6	56.5	7.9
②-2	スポーツを楽しめる環境が整っていると感じますか。	A教育・文化	51.4	58.3	6.9
⑪	公園など、様々な世代が楽しめる場所があり、居心地がよいと感じますか。	C生活・環境	60.1	53.2	6.9
⑮	消防・救急体制が整い、命と暮らしを守るための市民の意識づくりが進んでいると感じますか。	D安全・安心	74.6	80.5	5.9
⑳-1	あなたは現在何か地域のために活動をしていますか。	F自治・行政運営	33.9	28.5	5.4
⑰	高齢の方や障害のある方などが自分らしく自立した生活を送れる環境にあると感じますか。	E健康・福祉	48.6	53.6	5.0

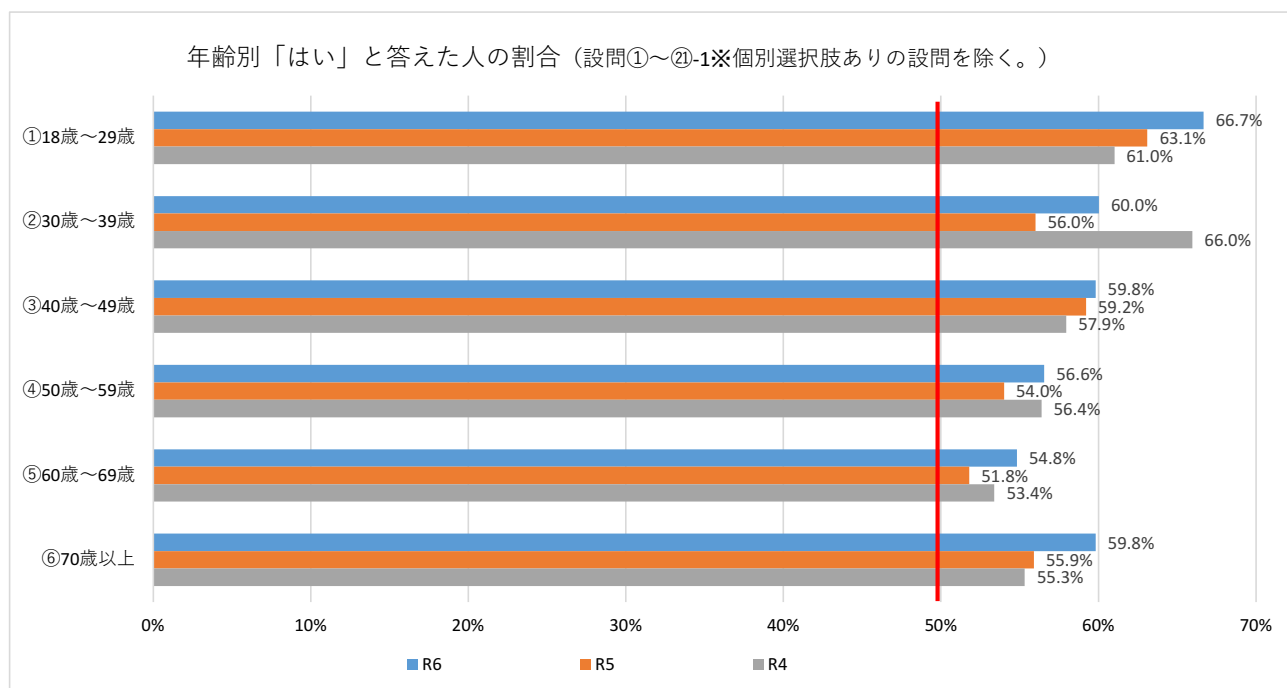
【項目・設問にみられる傾向】

「はい」と答えた人の割合の分野別の順位は「男性」「女性」の1位と5位と6位は同じでした。

最上位の分野と最下位の分野の差は、「男性」が28.0ポイント、「女性」が32.5ポイントと女性に30ポイント以上の差が生じています。

設問ごとの男女差で差が大きかったものは「D安全・安心」分野で、「⑬-1防災情報の伝達手段（防災行政無線、防災メール、公式LINE、テレホンサービス、緊急速報メール、ホームページなど）や避難所体制は充実していると感じますか。」の設問が10.8ポイントの差で、女性のほうが「はい」の割合が高くなっています。また、「E健康・福祉」分野の「⑲-4あなたは、食事の栄養バランスや食生活を日頃から気を付けていますか。」の設問でも、8.4ポイントの差で女性のほうが「はい」の割合が高くなっています。

●年齢



【全体的な傾向】

どの年齢層においても、「はい」と答えた人の割合が50%を超えています。

年齢層別の「はい」と答えた人の割合は、「18～29歳」が66.7%で最も高く、次いで「30～39歳」、「70歳以上」と「40歳～49歳」（同率）の順に高くなっており、「60～69歳」が最も低くなっています。

年齢別「はい」と答えた人の割合

年齢	A 教育・文化		B 産業・雇用		C 生活・環境		D 安全・安心		E 健康・福祉		F 自治・行政運営		合計	
	「はい」の割合	順位	「はい」の割合	順位	「はい」の割合	順位	「はい」の割合	順位	「はい」の割合	順位	「はい」の割合	順位	「はい」の割合	順位
①18～29歳	75.0%	1	53.1%	1	74.3%	1	64.6%	5	72.6%	1	29.2%	6	66.7%	1
②30～39歳	65.8%	3	40.6%	2	60.3%	5	67.5%	3	64.1%	3	51.3%	5	60.0%	2
③40～49歳	68.2%	2	37.4%	3	66.7%	2	69.1%	1	56.4%	5	52.5%	4	59.8%	3
④50～59歳	63.1%	5	32.6%	6	62.2%	3	67.6%	2	53.1%	6	57.4%	2	56.6%	5
⑤60～69歳	58.1%	6	33.6%	5	55.0%	6	62.4%	6	58.7%	4	57.8%	1	54.8%	6
⑥70歳以上	63.4%	4	36.2%	4	60.3%	4	66.9%	4	67.0%	2	55.8%	3	59.8%	3

【項目・設問に見られる傾向】

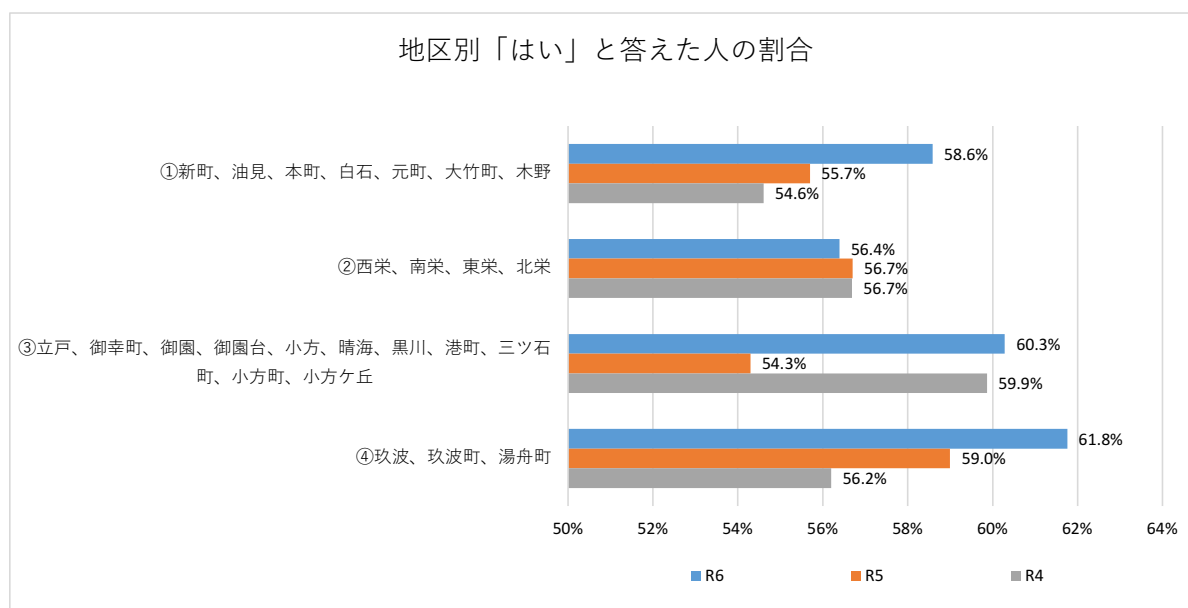
分野別では、「18～29歳」は6分野中4分野で「はい」と答えた人の割合が最上位となっています。

「A 教育・文化」分野は、「はい」と答えた人の割合が若年層ほど高くなっています。

●住所

回答数100以上の次の4つの地域で比較しています。

- ①新町、油見、本町、白石、元町、大竹町、木野
- ②西栄、南栄、東栄、北栄
- ③立戸、御幸町、御園、御園台、小方、晴海、黒川、港町、三ツ石町、小方町、小方ヶ丘
- ④玖波、玖波町、湯舟町



【全体的な傾向】

いずれの地区も、「はい」と答えた人の割合が50%を超えています。

最も割合が高かったのは「④玖波、玖波町、湯舟町」で最下位の「②西栄、南栄、東栄、北栄」と比較して、5.4ポイントの差が生じています。

昨年度と比較して「③立戸、御幸町、御園、御園台、小方、晴海、黒川、港町、三ツ石町、小方町、小方ヶ丘」の増え幅が顕著で6.0ポイント上がっています。

地区別・分野別「はい」の割合

(単位：%)

地区	A 教育・文化		B 産業・雇用		C 生活・環境		D 安全・安心		E 健康・福祉		F 自治・行政運営	
	「はい」 の割合	順位	「はい」 の割合	順位	「はい」 の割合	順位	「はい」 の割合	順位	「はい」 の割合	順位	「はい」 の割合	順位
①新町、油見、本町、白石、元町、大竹町、木野	64.7%	2	31.5%	4	60.4%	4	68.5%	2	62.4%	2	56.4%	2
②西栄、南栄、東栄、北栄	60.6%	4	33.5%	3	62.4%	2	62.2%	4	60.0%	4	47.5%	4
③立戸、御幸町、御園、御園台、小方、晴海、黒川、港町、三ツ石町、小方町、小方ヶ丘	66.4%	1	41.9%	1	64.9%	1	66.0%	3	60.8%	3	51.2%	3
④玖波、玖波町、湯舟町	63.2%	3	39.8%	2	61.6%	3	70.5%	1	68.7%	1	59.6%	1

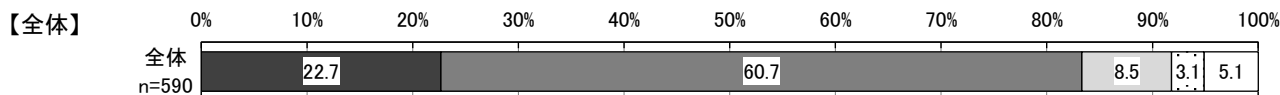
【項目・設問に見られる傾向】

地区別で「はい」と答えた人の割合は、「③立戸、御幸町、御園、御園台、小方、晴海、黒川、港町、三ツ石町、小方町、小方ヶ丘」と「④玖波、玖波町、湯舟町」が6分野中3分野で最上位となっています。

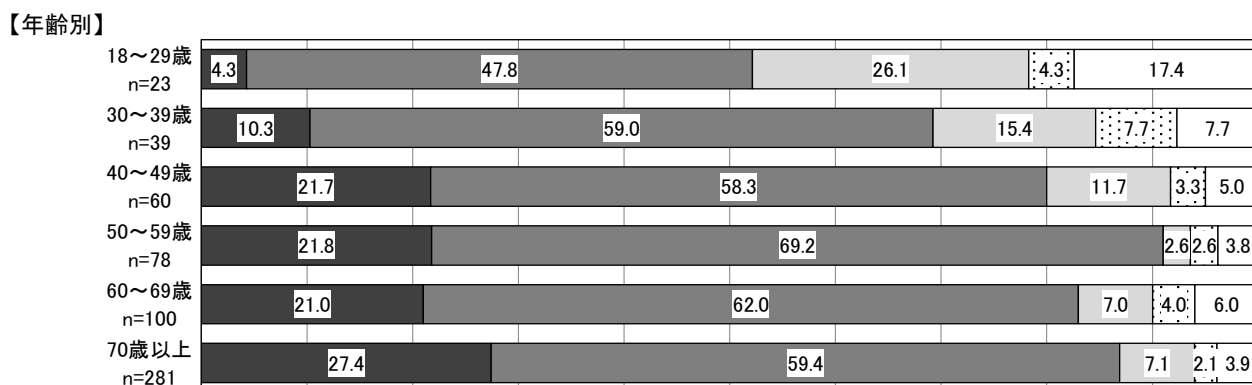
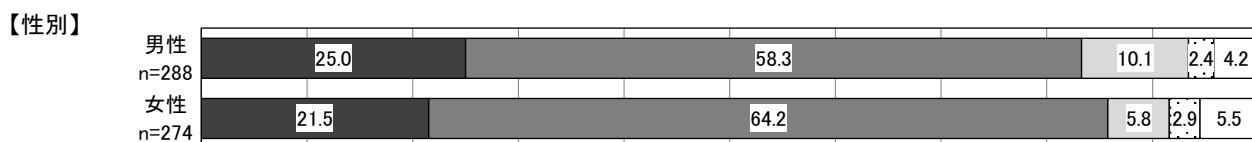
地区によって最も差が大きかったのは「F自治・行政運営」分野で、最も高い「④玖波、玖波町、湯舟町」と最も低い「②西栄、南栄、東栄、北栄」で12.1ポイントの差が生じています。

2 大竹市への愛着や居住意向について

(1) 大竹市に愛着を持っていますか。

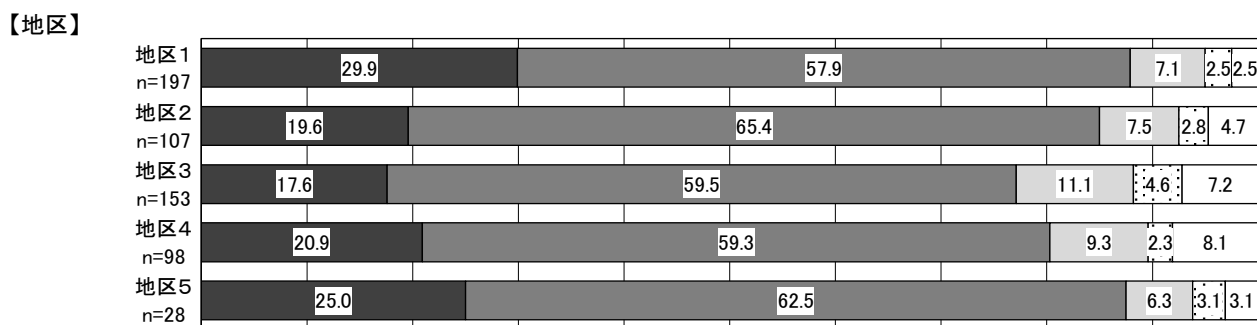


【全体】『持っている』（「ある程度持っている」を含む。以下同じ。）が83.4%、
『持っていない』『あまり持っていない』を含む。以下同じ。）が8.2%、
「わからない」が8.5%となっています。



【性別】 「女性」が「男性」に比べて『持っている』の割合がやや高くなっています。

【年齢別】 「50～59歳」が他の年齢に比べて『持っている』の割合が最も高くなっています。
「18～29歳」が他の年齢に比べて『持っている』の割合が最も低くなっています。
年齢が上がるほど『持っている』の割合が高くなる傾向があります。

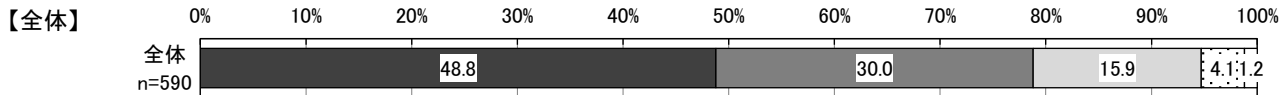


強く持っている
 ある程度持っている
 あまり持っていない
 持っていない
 わからない

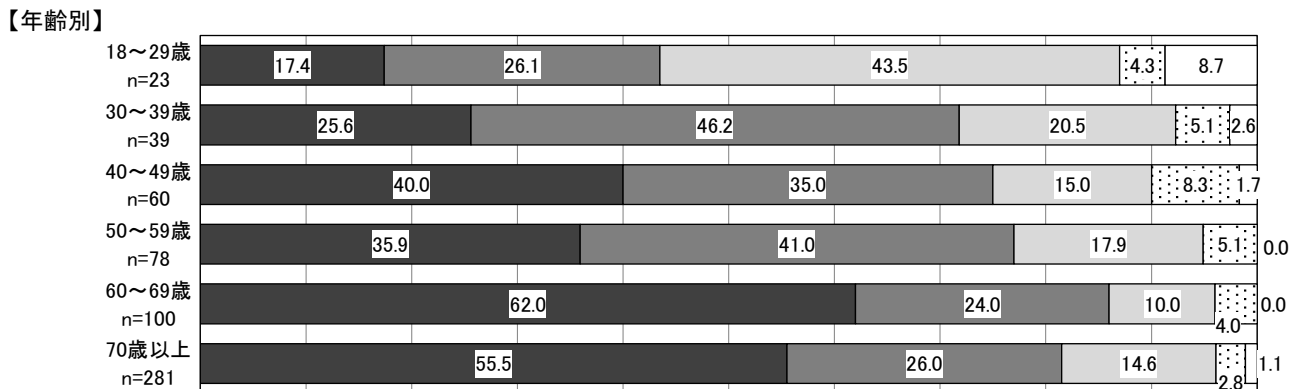
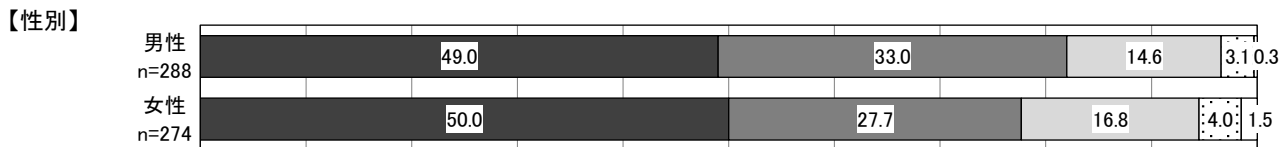
【地区】 「地区1」が他の地区に比べて『持っている』の割合が高くなっています。
「地区3」が他の地区に比べて『持っている』の割合が低くなっています。

地区1	新町、油見、本町、白石、元町、大竹町、木野
地区2	西栄、南栄、東栄、北栄
地区3	立戸、御幸町、御園、御園台、小方、晴海、黒川、港町、三ツ石町、小方町、小方ヶ丘
地区4	玖波、玖波町、湯舟町
地区5	阿多田、防鹿、穂仁原、比作、安条、前飯谷、後飯谷、松ヶ原町、栗谷町

(2) 大竹市にこれからも住みたいと思いますか。



【全体】『住みたい』（「どちらかといえば住みたい」を含む。以下同じ。）が78.8%、
『住みたない』（「どちらかといえば住みたない」を含む。以下同じ。）が5.3%、
「どちらともいえない」が15.9%となっています。

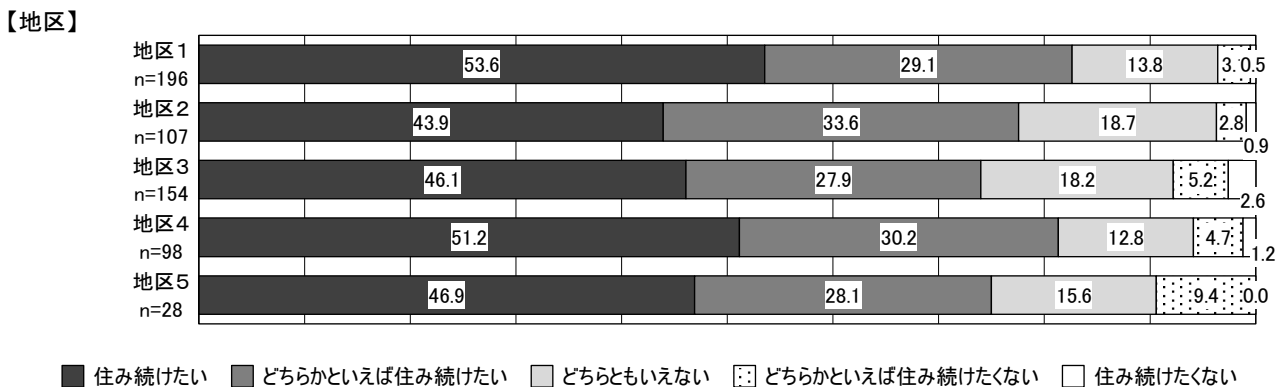


【性別】 「男性」が「女性」に比べて「住みたい」の割合が高くなっています。

【年齢別】 「60~69歳」が他の年齢に比べて『住みたい』の割合が最も高くなっています。

「18~29歳」が他の年齢に比べて『住みたい』の割合が最も低くなっています。

年齢が高いほど『住みたい』の割合が高くなっています。



【地区】 「地区1」が他の地区に比べて『住みたい』の割合が高くなっています。

「地区3」が他の地区に比べて『住みたい』の割合が低くなっています。

地区1	新町、油見、本町、白石、元町、大竹町、木野
地区2	西栄、南栄、東栄、北栄
地区3	立戸、御幸町、御園、御園台、小方、晴海、黒川、港町、三ツ石町、小方町、小方ヶ丘
地区4	玖波、玖波町、湯舟町
地区5	阿多田、防鹿、穂仁原、比作、安条、前飯谷、後飯谷、松ヶ原町、栗谷町

3 自由筆記「大竹市のイチオシ」・「最近「幸せだな」と感じたこと」 ・その他ご意見など

「大竹市のイチオシ」

「あなたが思う大竹市の「イチオシ」や「いいね!」をひとつだけ教えてください。特定の場所やモノ、市民の人柄など、抽象的なものでも何でも構いません。」という設問について、自由筆記していただきました。アンケートの全回答数608件のうち、369件の自由筆記回答がありました。

具体的な場所（観光名所、公園、施設等）やイベントを挙げているもの、海や山などの自然・景色、生活環境（買い物・交通・子育て等）、人とのつながりや地域性といった人によって感じ方の違う抽象的なものを挙げているものもありました。

「大竹市にイチオシはないので、もっと〇〇してほしい」といった行政への意見なども見られました。複数内容を含むものはその他の分類とし、意見等が付記してある記述を中心に掲載しています。個人が特定されるものは掲載していません。重複等により、件数と記載数が一致していないものもあります。

1 観光名所、公園、施設等

このカテゴリーに属する回答は113件回答がありました。そのうち晴海エリアの回答が72件と最も多く、内訳は「下瀬美術館」の42件。次に多かったものが「晴海臨海公園」18件、晴海エリア内施設を複数含む回答も12件見られ、このカテゴリーのうち約63.7%が晴海エリア及び晴海エリア内の施設等の回答でした。

次に多かったものが、「大竹駅」で8件で、このカテゴリーのうち約7.1%でした。

そのほかの回答として、三倉岳やマロンの里のある「栗谷エリア」が6件、「小瀬川」が4件、「工場夜景」が3件、「亀居城址」が2件、「その他」が18件でした。

・ 【42件】下瀬美術館

何と言っても下瀬美術館の活用をしてもらいたい。市民は千円くらいでお願いしたい。

世界一美しい下瀬美術館。

下瀬美術館に初めて訪れた時は圧巻でした。朝イチでも他県からの来場ばかりで大竹の中でも別世界に感じました。

・ 【18件】晴海臨海公園

晴海にある公園。無料。子供たちを遊ばせることができるから。

晴海公園で孫を遊ばせることができる。

晴海臨海公園はすばらしい。

晴海臨海公園の景色は美しい。けれど、防波堤で綺麗な海が見えないので、公園から海が見られる場所がもっとあれば良いと思う。

晴海公園付近からの海の景色がきれい。

・ 【12件】晴海エリア内施設等を複数含むもの。

晴海地区の公園及び大型スーパーの集合。

晴海地区に活気があると思います。

晴海臨海公園や下瀬美術館など晴海地区一帯。

晴海にはいろんな施設が揃っている。

・ 【8件】大竹駅

大竹駅、駅の歴史のパネル展示があり、素晴らしいと思います。他の駅ではあまり見かけることはありません。

駅が新しくなった。

新しくなった大竹駅、東西に行き来ができるので行動範囲が広がった。病院、買い物など、徒歩で行けるようになった。

大竹駅の駅舎が新しくなったのはとても良いと思います。

1 観光名所、公園、施設等

- ・ 【4件】三倉岳
- ・ 【2件】栗谷エリア及び市街地から栗谷へ行く道中にある施設等を複数含むもの。
大竹市の良いところをもっとアピールしてほしい。三倉岳や栗谷等のすばらしい自然に目をむけた催しをどんどん増やす。
マロンの里や三倉岳のように少し足を延ばせば、自然豊かな場所につながる。油見トンネルのありがたみを感じる。
- ・ 【4件】小瀬川
小瀬川遊歩道。
小瀬川整備されて気持ちが良い。もっと活用してほしい。
- ・ 【3件】工場夜景
海があり、山が近く、夜景が素晴らしい。
- ・ 【2件】亀居城址
桜が咲いた時、亀居城から眺める島や海の景色。
- ・ 【18件】その他
阿多田船（悠風）
ストーンアート
和紙の里
体育館無料良いです。（エアコン入ったし）
図書館が充実している。
阿多田島
憩いの森
大瀧神社のように大竹には風情ある場所もおすすめ。
（9件）その他
夏場の図書館での読書。
友達と公園で遊びます。
スラムダンク山王戦の舞台になっている。
大竹駅前商店街に貼ってある（各店舗）大竹高校書道部が書いた文字。
（4件）複数の要素を含むもの
公園、スポーツグラウンド
晴海周りがきれいになり、多くの人が来ている。亀居城にはよく散歩している。
三倉岳、阿多田島の活用。登山道、海岸の整備。市内の学校でレクリエーション、キャンプ合宿で利用してほしい。自然の家の移転、もっと明るい見通しがいい場所へ。

2 生活環境・利便性（買い物、交通、立地など）

このカテゴリーに属する回答は78件でした。

そのうち食料品・日用品を買える店が多いことを挙げた回答（特定の店舗の回答を含む。）が31件、このカテゴリー内で約39.7%を占めます。

次に多かったものが、公共交通があることやJRの沿線であることなど「交通」に関する回答が13件で、このカテゴリーのうち約16.7%を占めています。

その他の回答としては、「暮らしやすい」という回答が12件、子育てに関する回答が3件、市の立地の特性に関する回答が2件、その他の回答が17件でした。

- ・ **【31件】** 買い物のしやすさや特定の店舗

お買い物時、スーパーの対応がいい。

24時間営業のスーパーがあるのは助かります。

ケーキ屋やお好み焼き屋が多いのが良い。

買い物がしやすい。

買い物に行きやすい。人があまり密集していないところ。

人口に対して買い物ができる場所が多い。

市役所付近に商業施設が集中している点。

車さえあれば買い物に困らないこと。

買い物をする店がたくさんあるのはとても良いと思います。

スーパーが近い。

大型ショッピングセンターが充実している。

お好み焼き屋が多い。

居酒屋がおいしい。

徒歩圏内にスーパーなどがある。

大型店舗がまとまっており買い物がしやすい。

- ・ **【13件】** 交通

交通の便。

ひまわりタクシーが便利になったこと。

あじさいタクシーが助かります。

JR沿線であること。

いつも栄ぐるりんタクシーを利用させてもらい、とても助かっています。

こいこいバスで気軽にショッピングに行ける。

大竹インターがある。

JR駅が2つある。

移動手段の多様性。

- ・ **【12件】** 「暮らしやすい」

水、防災、ごみ処理など生活環境が良い。

入山市長が就任されてからの20年で海岸地域は人を呼び込むために整備され、多くの皆さんに喜んで頂けているように思い嬉しいです。ぜひ、小方駅誘致実現へ向け頑張ってください。

都会でもなく田舎でもなく、ちょうど良い住みやすい。

住みやすい。

自然体で生活できる。

程よい便利さ。

都会過ぎず住みやすい。

コンパクトな町で、最低限必要な施設は揃っていると思う。

- ・ **【3件】** 子育て

子育て支援。

子供に関する費用負担が少ないのはすごくいい。給食費がかからない。10月から所得関係なしに医療費無料になるなど。

子供の医療費無料。

2 生活環境・利便性（買い物、交通、立地など）

- ・ 【2件】市の立地

広島市内に近い。

何も無い街と言いつつも岩国方面廿日市方面から買い物や遊びに来ている感じはある。人が多いので潤っている？

- ・ 【17件】その他

人口が少なく静かなこと。

買い物はゆめタウンがあるからいいです。バスも通っているし便利はいい。

程よくなんでもあるところ。

静かで穏やかな町。

規模感がちょうど良い。

たくさんのスーパーと病院がある所は良いと思う。

夜は静か。

大きな公園が近くにあるし、買い物に行きやすい。

ほとんど田舎感。

大型スーパーが近くにある、介護施設あすなろさんがやさしい。

海側は工場ばかりだが、山側は自然豊かで非常にバランスが良い町です。

環境が良い。

水の心配がない。

市が小さいので、必要な施設(銀行・スーパー・ドラッグストアなど)が近くていい。栗谷はちょっと不便かな。

宮島と錦帯橋の中間でちょうど良い距離感なところ。

3 自然、海、山、景色

このカテゴリーに属する回答は全部で35件でした。

そのうち自然が多い・近いや海や山に囲まれているといった回答が28件、このカテゴリー内で約80.0%を占めます。

「海」、「山」、「川」を単独で回答したものが5件、このカテゴリーのうち約14.3%を占めています。

その他の回答が2件でした。

- ・ **【28件】自然**

自然が美しい。

海と山がある。甘日市はしっかり山のアピールができていて大竹は全くない。いい山があるのに登山客なし。

自然がある所、山も海もある。

海と山等自然がいっぱいあること。

自然が豊か。

山、森が近く海も近いところ。

豊かな自然に恵まれている。

山、川、海が一体となっている。

栗谷町の自然。

海山川を遊べるのが近くにある。

自然、弥栄ダム周辺及び上流の活用を望む。

身近に山川海があり、自然にあふれているところ。

自然、キャンプ、グランピング場がほしい。

いつも大竹にいと気づかないけど海山が近くあり、自然を感じる。のびのび生活できる。

山、川、海全て揃っていて遊べる場所が沢山あるところ。

自然(山、海)が身近に有ること。

自然を感じれる場所が多い。

海と山が身近に有り自然が何時でも感じられる。

海あり山あり、自然が豊富！

自然が多く、特に錦龍の滝はイチオシだった。是非道を整備して欲しい。

海山川が身近に感じられること。

自然を大切にしている。

- ・ **【5件】海、山、川**

山川海がある。

木野川

海が見える。

海に近い。

山がうつくしい。

- ・ **【2件】その他**

西栄2丁目3丁目の川沿いの桜並木の整備。桜の落ち葉は私も毎日清掃している。

花が多いところ。

このカテゴリーに属する回答は全部で28件でした。

そのうち近所の人や人とのかかわりなどを回答したものが23件で、このカテゴリー内で約82.1%を占めます。

特定の人を回答したものが4件、このカテゴリーのうち約14.3%を占めています。

その他の回答が1件でした。

- ・ 【23件】 近所の人や人とのかかわり

近所の人が皆人柄など良く、年をとっても安心して暮らせる。

近所の人皆な親切です。

隣近所が話し合える。

地域の協力。

市民の人柄。

優しく温かい方が多いところ。

町内での付き合いや会話ができる。

大竹の方はやさしいです。

市民の人柄が頼もしい。

住民が親切でやさしい。

私が住んでいるところは皆さん親切。

比較的に人当たりが良い。

近所付き合い。

人情。

人が親切、役所の人が親切だった。

ゴミ出しを手伝ってくれたことがうれしい

大竹市民の方明るく人情にあつくが大勢いる。

他の地域より自治会が活発なこと。

地域のつながり。

市民が明るい。

- ・ 【4件】 特定の人

大竹ボクシングクラブがあること。それを受け入れてくれる行政や地域の方がいること。

通学路のゴミを拾っている高校の先生や男子生徒がいます。

玖波地区の小中学生は気持ちが良い挨拶ができて素晴らしいと思います。

さかえまちを明るくする会のみなさんの笑顔。

- ・ 【1件】 その他の回答

ゴミ置き場のほとんどが（進んで）整理する人がいるみたい。

5 その他（祭り・イベント、歴史・文化、産業、安心・安全など）

このカテゴリーに属する回答は全部で115件でした。

祭りやイベントに関する回答が18件で、このカテゴリー内で約15.7%を占めます。

安心・安全に関する回答が11件で、このカテゴリー内で約9.6%を占めます。

歴史・文化に関する回答が6件で、このカテゴリー内で約5.2%を占めます。

産業に関する回答が3件で、このカテゴリー内で約2.6%を占めます。

そのほかの回答として、1～5までのカテゴリーの複数の要素を含む回答が21件、食べ物に関する回答が9件、その他の回答が47件でした。

・ 【18件】祭りやイベント

大竹祭

大竹祭の山車行列

大森神社の神楽鑑賞、スペイン通りの土曜夜市

こいこいフェスティバル

福祉まつり

祭り、神楽。

地区のとんど祭りで皆で集合して話をしたりすること。

祭りのやっこ隊

黒川に住んでいるが近くの公園で納涼祭、餅つき大会の季節の行事をしている。素晴らしいことです。

祭りや花火等のイベントの継続がなされている。

大竹花火

花火大会や大竹まつりなど多くの行事があり、とても良い。

祭りの再会、どんど焼での餅つき、おしるこ配りなど地域活動をきちんとされている。

こいこいフェスティバル、土曜夜市など大きくない市ながらも幅広い年齢層が楽しめるイベントに力を入れているところ。

・ 【11件】安心・安全

H2年から住み始めましたが、災害もなく気に入っております。

平和な町。

大きな災害が発生しにくい町。

今のところ災害がほとんど無いこと。

治安が良い。

安全安心な町だと思う。

災害がない。

安心できる。夜買い物に出ても怖くない。

犯罪が少ない

人が無駄に集まる施設が無いことがある意味治安の安定に繋がっている事。

・ 【6件】歴史・文化

和紙の良さを面白さを広めてみたらどうか？

流しびなの行事。

大竹和紙

大竹の歴史に関する講座。

手すき和紙

歴史跡の保持、管理。

・ 【3件】産業

働く場所があるので、たくさんの人がきている。

会社が多くあること。

工業地帯

5 その他（祭り・イベント、歴史・文化、産業、安心・安全など）

・ 【21件】1～5までのカテゴリーの複数の要素を含む回答

西医療センターがあること。近所に内科や歯科医院があること。買い物に便利なこと。

自然豊かなところだけど、車で広島市内にも岩国市内にも行きやすい。

手すき和紙のこいのぼり、中川製麺、コペイカの弥栄まんじゅう、あたたの釣り堀。

市役所、商業施設、公園と隣接しており、運動も含め非常に便利である。

スーパー、公園が集まっていて利用しやすい。老人のできるスポーツ、ストレッチ等があればよい。

和紙のこいのぼり、やさかまんじゅう。

猛暑でも小瀬川沿いの遊歩道は風が心地よい。水道水がおいしい。困ったときに支所の職員の方に親切に対応してもらった。

下瀬美術館、行政の手続き待ち時間が短いこと。

買い物が便利、町、道路がきれい、海、山、景色が良い。

食物は弥栄まんじゅう、晴海地区。

弥栄、大竹一番太鼓。

頭の下がる素敵な人もいらっしゃるし、反対に人の心を傷つけて歩く人もいますし、どこの地も同じです。夜景が素敵です。美術館ができたことも素敵です。

海山川あり、平地が少ない土地ですが、3つが融合したワクワクするイベント、泊ってみたい観光目玉商品、ライブ会場をつくり、また野外でのライブ等で大竹市への人の呼び込み、一日中楽しめる町へと成長し、人が定住。

下瀬美術館、豊かな自然。

宮島と錦帯橋の中間点、最高の風景に感謝。夜は星の美しさに癒されています。

公園も多く、自然も良く、人情も厚い市です。

神社参拝。台風の時近所の人と総合市民会館に避難させてもらいました。

自然資源の豊富さ。観光地、広島市内へのアクセスのしやすさ。

公園、近くのスーパーなどの環境利便の良さ。

山があり海がある。宮島も錦帯橋もいける。

ビジネスホテルが出来た事。美術館がある事。こいちゃんクーポン。

・ 【9件】食べ物に関する回答

海産物

レモンはまち

三国酢

喜喜のプリン

コペイカの弥栄

弥栄まんじゅう

牡蠣

食べ物(牡蠣、小鰯、弥栄饅頭)

・ 【47件】その他回答

健康体操は続けてほしい。

高齢者でも参加できる体操など無料でやっていただけること。

大竹市のみんなが幸せであること。

職場体験が色々できていいと思います。

カラオケ

食べ物や特産物も良いものがある。市内、中心部にアンテナショップなどあったらいいと思う。

このことを書く前に主人がなくなる前から市役所の方や多くの方の優しいお心遣い忘れません。感謝の気持ちで何べん涙を流したかわかりません。ありがとうございました。

子どもたちが素直で元気。

友達を呼んで案内できる名所、整備すればたくさんある。

先日、ゆめタウンの「こいこいバス」停留所のベンチに財布を忘れました。御園大橋のところで気が付き、降りました。親切な方がおられ、ゆめタウンへ連絡し、無事に見つかりました。御園大橋で降りられた方、ゆめタウンの方、バスの運転手さん、財布の中には大切なものばかり、感謝の気持ちでいっぱいです。

駅前通りの美化。

5 その他（祭り・イベント、歴史・文化、産業、安心・安全など）

人のうわさをしない。

現在、月1回のスマホ教室に通っていますが、パソコンとスマホを関連付ける教室があればと思います。

若き良き文化大事、共有が足りない。昔の犠牲概念の縛りで向上する、感覚が実感が感じられない。

大竹市は狭い、だからきつとなにかいいことがあるはず・・・広報を見ても、すぐに頭に浮かぶし、よくわかります。

先日市役所へ用事があり、行ったときに職員さんがやさしく、丁寧に教えてくれました。以前はいやな思いをしたこともありました。

広報おおたけ

挨拶。ルールを。

リサイクルセンターの電話、持ち込み等の対応がすごく良いです。

市民プールがほしい。

束縛感なし自由。

スートンアートがもっとあればいい。

コイちゃん、70周年記念のコイちゃんはかわいい。

年配の方々が生き生きと働いておられる姿。

立戸も年に2回掃除に力を入れている。

車を運転できない年齢のためにバスの便数を増やしてほしい。

のんびりしたところ。

大竹市には10年ばかりしか住んでないので、まだ大竹市民になりきっていないのでよくわかりません。

買い物で安いものを考えてください。ものの値段が高すぎる。

年を重ねると住みにくさを感じるので楽しく生活したい。

大竹岩国バイパスができれば交通状況が良くなる。

大竹市の偉い人たちが発信しないといけないんじゃないかな。

色々と参加していましたが、コロナより全部中止に、今は日々忙しいです。

小方地区の市民プールを民間に売却して、マンション等を立てて人口増を目指しましょう。

こいこいバスは改良の余地あり。小方駅新設には反対です。

下瀬美術館への交通の不便。

買い物にもタクシー代に困っている。

大竹市のおすすめするものはない。

中学校の部活で、水泳部がない。

田舎の良さを捨てるべきでない。水が綺麗だった街の復活を目指してほしい。

「最近「幸せだな」と感じたこと」

「あなたはどのようなときに幸せを感じますか。最近「幸せだな」と感じたことについて教えてください。」という設問について、自由筆記していただきました。アンケートの全回答数608件のうち、400件の自由筆記回答がありました。

「家族（夫婦・子ども・孫など）」「友人」「地域の人々」などとのつながりやふれあい、自分や家族など大切な人が健康であること、趣味や食事などの好きなことをしている時などのほか、何事もなく平穏に暮らせていることを挙げているものも多く見られました。

「幸せではない」という趣旨の回答では、収入面や健康面のほか、行政への意見・希望なども見られました。

幸せの形は一人一人異なるものです。大竹市まちづくり基本構想で掲げる「未来のまちの幸せ」は、そうした多様な幸せが集まった形と考えています。

アンケートを通じて得られたまちづくりへの課題と向き合いながら、一つずつ着実に「笑顔・元気♡かがやくおおたけ」を実現させていくために、さまざまな施策に取り組んでいきます。

最近「幸せだな」と感じたこと

- ・ 家族が近くにること。困ったときに助けてくれます。近所も少しはあります。
- ・ 家族と楽しく遊んだとき。
- ・ 家族で外食するとき
- ・ 家族の幸せ（健康）。
- ・ 家族旅行。
- ・ 家族と一緒にいるとき。
- ・ 家族が大竹で楽しく仕事をし、周りの方々からほめて頂いている。
- ・ 今、現在とっても幸福です。収入は年金のみですが、家族関係が良好のため。
- ・ 家族そろって食事ができること。
- ・ 年をとっても夫婦2人で助け合って生活できること。
- ・ 家族そろったとき。
- ・ 家族と笑いあっているとき。
- ・ 孫や家族と元気にいられるとき。
- ・ 家族と一緒に暮らせること。
- ・ 家族の笑い声を聞いたり、一緒に大笑いできた時。
- ・ 毎日家族と幸せに暮らせればいい、ベットと一緒に。
- ・ 家族とごはんを食べているとき。
- ・ 近くに身内がいる事。
- ・ 家族との団らん。
- ・ 二人で散歩しているとき。
- ・ 家族愛。
- ・ 家族と平和で健康に暮らせて行ける事。
- ・ 家族が元気なこと。
- ・ 親子でなにげない時間を共有したとき。
- ・ 妻、犬、との毎日の生活。
- ・ 家族が笑顔で話す時。
- ・ 妻と子どもが笑っている時。
- ・ 家族と休日に過ごせる時間と空間があること。
- ・ 家族全員で食事時間を過ごす時。自宅で家族全員一緒に夕飯を食べたこと。
- ・ 家族が健康である事。
- ・ 家族で賑やかに過ごしている時。
- ・ 家族で笑い合う場面で何気なく感じた。

最近「幸せだな」と感じたこと

- ・ 家族で家でゆっくりしている時。
- ・ 家族と外出してる時。
- ・ 妻と娘が楽しそうに話しているのを聞いている時。
- ・ 家族揃って笑いながら晩ご飯を食べた時。
- ・ 家族と過ごす時間。
- ・ 家族と家でゆっくりしている時。
- ・ 健康で家族と過ごす時。
- ・ 家族と一緒に庭を眺めながら食事を楽しんでいる時。
- ・ 家族が笑顔で生活している姿。
- ・ 子供の成長。
- ・ 子供たちと過ごしているとき。
- ・ 反抗期の子供たちが笑顔で仲良くしているとき。
- ・ 子供や孫と楽しく過ごせたとき。
- ・ 子供と家で遊び、笑いあえるとき。
- ・ 子どもが結婚したこと。
- ・ 子どもが元気。
- ・ 娘、孫が時々来るとき、幸せを感じます。
- ・ 子どもたちがやさしい。
- ・ 長男と一緒に住んでいること。
- ・ 電話線の不具合で電話が通じなくなり、子供が心配で来てくれた時。
- ・ 子どもと2人で家で普通にご飯を食べているときに平和だと幸せに感じました。
- ・ 子どもたちの笑顔を見ているとき
- ・ 日々の生活の中で子供の成長する姿を見れる事。
- ・ 市外県外にいる子供達が帰省した時。
- ・ 子供が笑顔だったり、子供の成長を感じる時。
- ・ 子供と笑っている時。
- ・ 子供が楽しそうにしている時。
- ・ こどもたちが母の日にプレゼントをくれたこと。
- ・ 孫が生まれて、成長していくのを見るのが幸せ。
- ・ 家族が充実しているとき
- ・ 孫に会うときです。
- ・ 孫が遊びに来てくれた時。
- ・ ひ孫が1人から今年6月に3人増えたこと。
- ・ ひ孫に会えたこと。
- ・ ひ孫が生まれた。
- ・ 久しぶりに遠方の親戚、兄弟姉妹に会えたこと。
- ・ 夫婦が元気である。
- ・ 健康でいられるとき。
- ・ 健康で体が動いているとき。
- ・ みんな元気でいること。
- ・ 健康で食事するとき。
- ・ 家族が健康で元気であること。
- ・ 自分の身の回りのことを人に頼らずできること。
- ・ 元気でなにも困らないとき。
- ・ 皆に見守られて、健康であること。
- ・ 健康で毎日生活できていることに幸せを感じています。
- ・ 元気で美味しい食事ができた時。

最近「幸せだな」と感じたこと

- ・ 健康で楽しく暮らしていること。
- ・ 自分の健康、体調のいい時。
- ・ 家族がみんな元気で幸せなのが、私は幸せです。
- ・ 毎日が元気で明るく過ごせること。
- ・ 後期高齢者であるが、今健康で自分で考え、行動出来ることが一番幸せだと思う。自分の身体に合わせて仕事して、社会とつながっており、いろいろなことに感謝できることで幸せを感じる。
- ・ 今一人で家にいるけど何とか自分の生活が出来ているので幸せと思っています。
- ・ 家族がみんな健康で自立しており、幸せです。
- ・ 病院での検診で異常がなかった時。
- ・ 今のところ、大病もせず、平平凡凡と過ごせていること。
- ・ 自分が一人で生きていけてるところ。
- ・ 夫婦二人暮らしなので健康でいたいです。病気になるように。
- ・ 緑が多く、空気の良いこの地に住んで健康になりました。心身の健康が一番。今は幸せです。
- ・ 病気をしないこと。
- ・ 元気で仕事ができていること。
- ・ 一日元気で過ごすことができた時。
- ・ 特別、悪性疾患にかかっていないこと。
- ・ 健康で日常生活が送れていること。
- ・ 家族がご飯食べ健康で生活できていること。
- ・ 元気に日常を過ごしており、他の人の手を借りず自分の事が出来る。
- ・ 豪華ではなくても、食べたい物を美味しく食べれて、健康で暮らせている時。
- ・ グランドゴルフ週4日、地域の100歳体操に参加し、多くの人たちと会話など談笑しているとき。
- ・ 職場で雑談してみんなで大笑いしたとき。
- ・ 地域の協力。
- ・ 小学生の通学の風景がかわいい。ほっこりする。
- ・ 地域の会の皆さんと集まってお話ししながら笑っている時間。
- ・ 身体で感じたことは多いが、大竹や玖波ではない。歩行者に配慮していただける人との出会い。
- ・ 20～30人くらいで卓球をして、多くの人と話をするとき。
- ・ 人との交流。
- ・ 地元の昔ながらの付き合い方に触れた時。
- ・ 対人接触が円滑に行える時。
- ・ いろいろみんなと交際にチャンスが出来たとき。
- ・ 友達数人とグループを作り、話をしたり、お茶したりしてボケ防止予防で遊んでいます。
- ・ 環境美化の花の植え替えてグループのみんなが集まり、活動しワイワイと話し合うとき。
- ・ 同級生に久しぶりにあった時懐かしく時が戻った時楽しく話せる。
- ・ 他人の笑顔を見た時。
- ・ 友と仲間と卓球できています。
- ・ 知人が多いこと。
- ・ みんなで集まって話をするとき。
- ・ 地域包括ケアシステム推進で地域連携の行事に関わる人が多いのですが段々顔が繋がっていく度に充実感が得られる。
- ・ いい出会いに支えられてるなあ、とつくづく感じたこと。
- ・ 我が子たちが、友達と仲良く遊んでいる姿を見た時。
- ・ 地域の方々と家族ぐるみで仲良くできたとき。
- ・ 庭で友人を呼んで家族でバーベキューした時。
- ・ みんなが楽しそうにしているとき。
- ・ 市役所の方や他の人たちがとても親切にしてくださって一生忘れません。
- ・ 近所の方に親切に声掛けされたとき。

最近「幸せだな」と感じたこと

- ・ 近隣の方とのコミュニケーションが取れている時、安心と幸せを感じます。まず人間関係だと思います。
- ・ コロナになったが、みんなが食材など買ってきてくれた。
- ・ 他人に助けてもらったこと。
- ・ 人に優しくして頂いたときとか楽しい話をしていただいた時。
- ・ 優しい人に触れあってお話できることが最高に幸せ感じます。
- ・ 主人が亡くなって2年がたちますが、近所の方が良くしてくださるのでとても幸せです。
- ・ 優しい言葉や親切にされたとき。
- ・ 近所のスーパーで店員さんと知り合いになり、都市部ではない人の温かさを感じ、幸せな気持ちになりました。
- ・ 不登校の子どもについて悩んでいたが、こども相談室や学校の先生が様子をこまめに聞いて下さり、助けてくれる存在が近くにいてくれることに幸せを感じた。
- ・ 自家栽培した野菜を食べたとき。
- ・ 美味しいものを食べた時。
- ・ 友達とランチした時。
- ・ 食事の時（自分で作る）。
- ・ 各種の清酒を好むが、体調とその時清酒が一体化したとき。
- ・ 美味しく何でも食べられる。
- ・ 友人と食事会を開くこと。
- ・ 仲間とお酒を飲んでいる時。
- ・ お友達と美味しいものが食べれた時。
- ・ 大切な人と楽しく美味しい食事をした時。
- ・ 美味しい物が手頃に飲食でき、くつろげる空間がある。
- ・ 自由な生活をおくれること。
- ・ 家の周りの花畑の雑草を取り、夕方たっぷりの湯のお風呂につかっている時です。幸せ、幸せとつぶやいています。
- ・ 仕事が終わって家に帰ったとき。
- ・ 仕事から帰って自宅で過ごしているとき。
- ・ ダンス教室のない休日のTV鑑賞。
- ・ 健康で畑仕事が楽しく出来ること。
- ・ 夫婦のんびり温泉に入ってる時。
- ・ 年金支給まで働くつもりなのですが、休みの前日はうれしいと感じる。
- ・ ゆっくりと自分の時間がもてたとき。
- ・ お風呂。
- ・ 平日に休みが取れた時。
- ・ 自分の好きなことをしているとき。
- ・ 実家に帰りのんびりした時間を過ごす時。
- ・ 自宅で静かに過ごしている時。
- ・ 定年後は会社の看板を捨てて自分で敷いたレールを充実感を持って社会的に必要とされている事。
- ・ 仕事から早く帰宅したとき。
- ・ 家でのんびりすごしている時が幸せです。
- ・ 何も予定のない日に散歩すること。
- ・ 生活に困ってないと感じた時。
- ・ 仕事ができること。
- ・ 仕事をして終わったとき。
- ・ 仕事で新しい案件に取り組んだ時。
- ・ 会社からのボーナス。
- ・ 年金が入るだけ。
- ・ 日常生活を平穏に過ごせること。
- ・ 東京に旅行に行き平日にみんなが普通に観光して楽しそうにしていることで平和な国だなと感じた。

最近「幸せだな」と感じたこと

- ・ 寝るとき。
- ・ 毎日、平穏に暮らせること。
- ・ 整った環境の中で安心して笑顔で過ごせていること。
- ・ 普通の生活ができていますので、幸せだと思う。
- ・ 平和
- ・ 一日、マイペースで静かに暮らせた。
- ・ 日々、命があることに感謝です。金があれば幸福。
- ・ 日常の当たり前なこと。
- ・ 無事に一日過ごせ、気持ちが穏やかに持てた日。
- ・ 日々の生活が安定していること。
- ・ 毎朝、起きてゆっくりコーヒーを飲むとき。
- ・ 一日が無事終わり、寝るときに今日も幸せだなと感じる。
- ・ 今日一日家内が事故もなく過ごされ、白鳥座を見ながら眠りにつく時。
- ・ 穏やかな日々で花を見ているとき。
- ・ 心の安心、希望。
- ・ 安心してゆっくり過ごせること。
- ・ 平和で安住できること。
- ・ 平凡な毎日。何気ない毎日。
- ・ 災害が少ないこと、特に自然災害は早めに対応で安心できる。
- ・ 災害にあった人の話を聞くと、大竹は今のところ大した事もなく、ゆっくりお風呂に入った時等。
- ・ 災害もなく、老後を過ごせること。
- ・ 災害がはびこる中 大竹は災害が少ない。
- ・ 仕事を終えて家族と過ごしているとき。自治会行事に参加しているとき。
- ・ 生活習慣病と暮らしをうまくいったとき。
- ・ 時間が自由に使えて食べたいものが食べれる事。
- ・ 仕事あり（パート）病気なし、家族が近い。
- ・ 好きなものが食べられ、好きなことができて、日々幸せです。
- ・ 健康であること。孫娘たちの成長。
- ・ 自分の足で歩けること。孫の子守りができること。一人の時間が持てた時。
- ・ 荒地の畑を開拓してきゅうりやカボチャの芽が出た。大阪万博の初日に万博へ行き、まちかどピアノっぽい所でアメイジンググレイスを弾いていたら一万人の第9を9時から歌った人が歌い始めてびっくりした。さて、今度、本田美奈子のアメイジンググレイスの歌詞を書いた紙を持って又持って行くぞ。大屋根リングを歩いていたら車いすダンスをする人に「何かすることありますか？」と聞いたらスマホの自撮りを手伝ってと言った。スマホが雨にあたって押されたと間違えて自撮りができなくなる。アメイジンググレイスを大きな声で歌った。また、絶対に会いましょうと私の方から言った。当たって砕けろ。
- ・ 年齢と共に毎日健康ですごせたこと。自分の時間がやっと持てたこと。
- ・ 思いが叶ったとき、友人からの心遣いメールを受けた。
- ・ 子ども家族が健康で安定した生活を送っていること。自分自身が働き続けられること。
- ・ よく眠れて、ご飯がおいしい時。
- ・ 人様の手を借りずとも自分のことが自分でできる健康な身体と共に出かけられる友がいて家族が相談事に快く協力してくれる。
- ・ 健康で歩いて買い物や家の事、家庭菜園等できていることを何時も有り難いと思っている。人からかけられた小さな言葉に心豊かになり、嬉しい。
- ・ 夜夕食を済ませ、入浴をして、布団の中に入った時。
- ・ 自由なこと、家族で集まれること。
- ・ みんなで笑いながら話をしているとき、食事しているとき。
- ・ 家族みんなが健康で生きて暮らしているとき。家族の幸せな笑顔を見た時。

最近「幸せだな」と感じたこと

- ・ 80歳代になっても健康で公民館活動に参加して仲間と楽しく過ごせること。
- ・ 熟睡できたとき、おいしいものを食べた時、子供の成長を感じられた時。
- ・ 物価が上がり、食事が美味しく食べられた時、人との出会い。
- ・ 年のせいか何気ない美味しいものを食べて好きな音楽を聴いてよく寝ることに幸せを感じます。
- ・ 人と交流したとき。家族が元気に過ごした一日の終わりごろによく幸せを感じます。
- ・ 孫の成長、自分のことが自分でできる事。
- ・ ご飯を食べる。寝る前。休日。
- ・ きちんと食事ができ、子供たちや孫たちが元気でいてくれる。飼っている子猫たちとふれあい。
- ・ 毎日、ご飯が食べられて、人と話ができること。
- ・ 一日「平凡」に何もなくて過ごした時。散歩してきもちが良かったりした時。
- ・ 体調がよく、子どもたちがラインで写真送ってくれ、みんな元気で過ごしていること。メジャーリーグで大谷が見れたり、BSでニュース番組の興味深い国際問題見ているとき。好きな音楽、若い頃の洋楽をスマホやCDで聞き、新聞を読んでいるとき。
- ・ 日々元気で暮らせていること。人に感謝できること。
- ・ 元気に動けること。やりたいことができたとき。
- ・ ひ孫の成長と自分が元気であること。
- ・ 子供の成長、皆が元気であること。
- ・ 美味しいものを食べる、アイドルのライブに行く。
- ・ 美味しいものを食べているとき。動物と接しているとき。
- ・ 子どもたちが笑っている姿を見たり、自分が元気で過ごせてること幸せと感謝を感じます。
- ・ 美味しいものを食べた時、広交響を聞いたこと。
- ・ 健康で自分のことはできて、良き友人もいて、生活ができております。
- ・ 歩いてスーパーへ食べたいものを買ひ、知人と立ち話、夜はカーブの応援。変わらない毎日に感謝しています。
- ・ お風呂や美味しいものを食べているとき。
- ・ 日々の食事と睡眠がとれるとき。
- ・ 健康で、ゆったりと過ごす中、美味しいものをいただいている時。
- ・ 毎日仕事ができること、おいしくご飯が食べられること。
- ・ 美味しいものを食べてる時や散歩してる時。
- ・ 子どもが安心して子どもらしく過ごせている時。高齢の方が穏やかに余生を過ごせてる話を聞いた時。
- ・ 美味な料理。家族とお出かけ。好きな人との会話。
- ・ 家族と居るとき。資産が増えるとき
- ・ 人のあたたかい関わりや人のふれあいを感じた時、道を歩く人が楽しそうとき 登下校の子どもたちが生き生きしていたとき。
- ・ 家族や知れ合いが元気で笑って生活できること。
- ・ 美味しいご飯を食べているとき。美しい景色に出会ったとき。
- ・ トマトが毎日赤くなっていくこと。
- ・ グランドゴルフの帰り、家の近くまで帰っていた時、フラフラと帰っていたのか、家の庭から見て出て来て、家まで一緒に帰ってくれた。
- ・ 地元意識が強いのが、油見、立戸、元町聞いておりますが少しづつ受け入れ、自分らしく暮らしていけるようになりしました。
- ・ 引っ越してきて正解です。便利がいいです。
- ・ 友人の畑を見学に行ったとき、飼っている烏骨鶏の卵からヒヨコが孵化したとき。
- ・ 散歩中、高台から見える瀬戸内海。
- ・ 旅行したとき。
- ・ 家の周りに緑を見て心安らぐ毎日。
- ・ 私は72歳で生涯独身となると思っています。独身も悪くないと思う。
- ・ 生まれた時。

最近「幸せだな」と感じたこと

- ・ 夜就寝前に今日も無事終わったとホッとするひととき。
- ・ 笑顔で過ごせるように。
- ・ ゴルフや卓球など運動が支障なく出来ること。
- ・ 涼風が吹くとき青空。
- ・ 自然の中で暮らせること。幸せを感じます。
- ・ 桜並木が咲いたとき（約2週間）。
- ・ 何を利用するにしても多くて、近い。便利だと感じる。
- ・ 自治会活動
- ・ いっぱいお店が近くにあります。
- ・ クーラーのきいた部屋で体調維持できること。
- ・ 家庭菜園で汗を流し、胡瓜、トマト、カボチャを収穫できた時。
- ・ 保健医療課からのお知らせ。
- ・ 助ける事。
- ・ あじさいタクシーのおかげで買い物や病院に行く時。
- ・ 住みやすい町に住んでいること。
- ・ 自然の中での散歩。山と川。
- ・ 人に喜んでもらうこと。
- ・ 野球観戦。
- ・ クーラーの風に当たった時。
- ・ 散歩等、すれ違いにあいさつ等世間話をしやすい町がいい。特に子供に手軽に話かな。町にあたたかさを感じる。
- ・ 大竹市ボクシングクラブの選手が地域で活躍することと地域の方に応援されていること。
- ・ 飼い犬の誕生日祝いを家族でしたこと。
- ・ 年齢と共に足腰が悪く、時間をかけて病院や買い物に行くことができた時嬉しく幸せと思います。
- ・ 便利の良いところ。
- ・ 市の水道水がうまい。
- ・ 街中も気候も温暖で過ごしやすいから。
- ・ 大竹駅東口が出来、病院に行きやすい。
- ・ 人から頼りにされたとき。
- ・ 生きていること。
- ・ 今もって一人で暮らしている事が大変ありがたく思う。
- ・ カーブが勝ったとき。
- ・ 自然の美しさを感じた時。
- ・ 大きな魚を釣った時。
- ・ 病院やスーパー、いろいろなものが揃っている。
- ・ 老人に思いやり。
- ・ 鳥や虫の音を近くで感じられた時。
- ・ 自然が感じられるゆったりとした場所にいるとき。
- ・ 桜並木を歩いた時。
- ・ イルカを見ることが出来たり、カエル、田んぼなど自然を身近に感じられる時。
- ・ カノジョできたこと。
- ・ 綺麗な道路。
- ・ 家を建てた事。
- ・ 身内や他人に関わらず人に喜んで貰えた時に幸せを感じる。
- ・ 散歩
- ・ ぐっすり眠れた時。
- ・ 時間に余裕ができた時に自然の美しさを目にし、実感した時。
- ・ 他人に認められた時。
- ・ 自分が必要とされていることを実感した時。

その他（幸せではない、世間や市政などへの不満・要望・意見など）

- ・ 幸せなどありません。もう年ですから、少ない年金でちょっと上がったらもう市民税がきました。一人ぐらしで家の税金色々とお金があるから苦しい。楽しいことなどないです。
- ・ 八十路に入ると幸せを感じる余裕はない。
- ・ 感じません。
- ・ 最近なし。
- ・ ここ最近はお金の親の介護、他のもろもろであまり幸せとは思わない。
- ・ 良いと感じない。
- ・ ない。いろいろ活動している。
- ・ ありません。病気ばかりしてる。
- ・ 病気したからあまり感じられない。
- ・ 幸せだなと思ったり、感じたりすることがほとんどない。
- ・ 高齢のため出かける事がなく、食事行くお店も少ない。
- ・ 生活ギリギリで幸せとは感じません。
- ・ 暮らしにゆとりがなく現時点なし。
- ・ 地域活性化を40代～50代が取り組みをしてという意識がある。ただどう取組、先導者の不足で今後の進展があまり感じられない。時間に合う対応。
- ・ 下水が流れやすい町。今は元町では雨が降ると排水が悪くて困っている。

スマホなど、インターネットでも回答できます！



アンケートにご協力ください

※このアンケートは、令和7年6月10日現在、大竹市にお住まいの方に送付しています。

「“幸せ実感”大竹まちづくりアンケート」

※回答期限：令和7年7月25日(金)まで

日頃から市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

市では、まちづくりの指針として、将来像や理念を定めた「大竹市まちづくり基本構想」を令和2年度に策定しました。「大竹市まちづくり基本構想」では、おおむね30年後の幸せなまちの未来を描き、実現に向けて「教育・文化」や「産業・雇用」などの分野別にまちづくりに取り組んでいます。

このアンケートでは、普段の生活がよりよくなっているかの実感を市民の皆様におたずねするものです。

お答えいただいた内容は、統計処理にのみ利用し、秘密の保持には万全を期していますので、このアンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願いします。

なお、回答者は、市にお住まいの18歳以上の方の中から、「無作為抽出」により、2,000人(地区別層化抽出、男女各1,000人)を選んでいます。(※抽出日：令和7年6月10日)

★ご記入にあたってのお願い★

- アンケートには、この調査用紙をお送りした封筒に書かれた宛名のご本人がお答えください。
(ご本人による回答が困難な場合は、代筆されてもかまいません。)
- 調査結果やご意見は、後日、広報やホームページなどで公開します。
- 無記名回答ですので、回答者は分かりません。率直なご意見をお寄せください。
- 回答は、郵便回答かインターネット回答かどちらかを選択してください。

【郵便回答の場合】

この調査用紙に直接記入してください。同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函してください

(切手は不要です。)。返信用封筒の下部にあるバーコードは、郵便局の仕分け用です。ご

本
人を特定するものではありません。

【インターネット回答の場合】

インターネットでの回答はこちらから。
右記QRコードを読みこんでください。



★アンケートのお問い合わせ先★

大竹市総務部企画財政課企画係

電話：0827(59)2125 F A X：0827(57)7130

【アンケート前チェック】あてはまるものにチェックをお願いします。

□アンケートに画面で回答する。

⇒以下の設問におすすみください。

□アンケートにインターネットで回答する。

⇒画面での回答は不要です。

右記QRコードを読みこんで、アンケートにおすすみください



Web回答
はこちら！

大竹市について、あなたが普段思っていることをおたずねします。まちづくり全体に関するものとあなた自身についての質問があります。次の設問に、それぞれあてはまるところに○をしてください。

	設 問	回 答 欄
A 教育・文化 分野	①広く社会で活躍する人を育むまちづくり 子どもたちが学び、成長できる環境になっていると感じますか。	はい ・ いいえ
	②学び楽しむ心豊かなまちづくり 生涯学習・社会教育・文化活動など様々な学びの場が整っていると感じますか。	はい ・ いいえ
	②-1 スポーツを楽しめる環境が整っていると感じますか。	はい ・ いいえ
	③一人ひとりを大切にするまちづくり あらゆる人の個性や特徴が認められ、学校や地域社会で活躍できる機会や場があると感じますか。	はい ・ いいえ
	③-1 あなたは、自分の人権が保障されていると感じますか。	はい ・ いいえ
B 産業・雇用 分野	④歴史や文化を大切にするまちづくり 地域の歴史や伝統文化が大切にされ、未来に引き継がれていると感じますか。	はい ・ いいえ
	⑤活気ある産業のまちづくり 地元の産業（商業、工業、農業、水産業、サービス業など）に活気があると感じますか。	はい ・ いいえ
	⑥多くの人が訪れるまちづくり 大竹を目的地として、市外から多くの人が訪れていると感じますか。	はい ・ いいえ
	⑦地域経済が元気なまちづくり 多くの人が市内で買い物をし、地域経済が活性化していると感じますか。	はい ・ いいえ
C 生活・環境 分野	⑧安心して働けるまちづくり ひとりひとりのライフスタイルに応じた働きやすい環境があると感じますか。	はい ・ いいえ
	⑨快適で暮らしやすいまちづくり 生活に必要なインフラ（上下水道、鉄道、バス、道路など）が整い、快適な生活環境になっていると感じますか。	はい ・ いいえ
	⑨-1 目的地までの移動がしやすいまちだと感じますか。	はい ・ いいえ
	⑩自然と調和するまちづくり 豊かな自然が守られ、景観を生かしたまちづくりが進んでいると感じますか。	はい ・ いいえ
	⑩-1 環境美化の取組が進んでおり、まちがきれいで気持ちがよいと感じますか。	はい ・ いいえ
	⑪楽しさと憩いにあふれるまちづくり 公園など、様々な世代が楽しめる場所があり、居心地がよいと感じますか。	はい ・ いいえ
	⑫環境にやさしいまちづくり ごみの減量化やリサイクルなど、「循環型社会」への取組がされていると感じますか。	はい ・ いいえ

設 問		回 答 欄
D 安全 安心 分野	⑬災害に強いまちづくり 防災情報の伝達手段（防災行政無線、防災メール、公式LINE、テレホンサービス、緊急速報メール、ホームページなど）や避難所体制は充実していると感じますか。	はい ・ いいえ
	⑬-1 あなたの家庭では災害を意識した準備をしていますか。	はい ・ いいえ
	⑬-2 はいを選んだ人は次の項目のあてはまるものすべてに○をしてください。複数回答可。 （ ） ①自宅周辺で起こり得る自然災害をハザードマップで確認している。 （ ） ②災害の状況に合わせた避難先（避難場所、親戚や知人宅、ホテルを含む）を決めている。 （ ） ③大きな災害があった時のために水や食料を3日分程度備蓄している。 （ ） ④その他【 】	
	⑭事故や犯罪の少ないまちづくり 地域住民や警察・行政などが協力し、事故や犯罪予防のための取組がされていると感じますか。	はい ・ いいえ
	⑮命を大切にすまちづくり 消防・救急体制が整い、命と暮らしを守るための市民の意識づくりが進んでいると感じますか。	はい ・ いいえ
E 健康 福祉 分野	⑯子どもが健やかに育つまちづくり 妊娠から子育てまでの支援体制が整い、大竹市で安心して子どもを生み育てられると感じますか。	はい ・ いいえ
	⑰誰もが自分らしく生きるまちづくり 高齢の方や障害のある方などが自分らしく自立した生活を送れる環境にあると感じますか。	はい ・ いいえ
	⑱見守り支え合うまちづくり 住民同士がお互いに支え合える地域づくりが進んでいると感じますか。	はい ・ いいえ
	⑲みんないきいき元気なまちづくり 保健・医療体制が整い、市民の健康づくりが進んでいると感じますか。	はい ・ いいえ
	⑲-1 あなたは、自分の健康管理に日頃から気を付けていますか。	はい ・ いいえ
	⑲-2 あなたは、定期的（週2日以上、1回30分以上）に運動していますか。	はい ・ いいえ
F 自治 分野	⑲-3 あなたは、食事の栄養バランスや食生活を日頃から気を付けていますか。	はい ・ いいえ
	⑳地域を愛する人づくり あなたは、自分の住んでいる地域に愛着や誇りを持っていますか。	はい ・ いいえ
	㉑市民と行政の協働 あなたは現在何か地域のために活動をしていますか。	はい ・ いいえ
	㉑-1 はいを選んだ人はどんな活動をしているかあてはまるものすべてに○をしてください。複数回答可。 （ ） ①自治会活動 （ ） ②PTA活動 （ ） ③自主防災組織活動 （ ） ④子どもや高齢者の見守り （ ） ⑤あいさつ運動 （ ） ⑥環境美化活動 （ ） ⑦介護ボランティア （ ） ⑧地域行事の運営 （ ） ⑨消防団活動 （ ） ⑩その他【 】	
	㉑-2 いいえを選んだ人は今後「自分もできれば何か地域の役に立てるようなことをやってみたい」と思いますか。（1つに○） （ ） はい （ ） いいえ	

アンケートは裏面にも続きます。



設 問	
次の6分野の中で、特に力を入れてほしいものをAからFの中から1つ選び○をしてください。また、選んだ理由やこうしたらいいと思う対策などを記入してください。	
回 答 欄	
1つ選び○をしてください	理由や対策などをお書きください。
A	教育・文化 分野
B	産業・雇用 分野
C	生活・環境 分野
D	安全・安心 分野
E	健康・福祉 分野
F	自治 分野

大竹市に愛着を持っていますか。1つ選び○をしてください。

回 答 欄	
1	強く持っている
2	ある程度持っている
3	あまり持っていない
4	持っていない
5	わからない

大竹市にこれからも住み続けたいと思いますか。1つ選び○をしてください。

回 答 欄	
1	住み続けたい
2	どちらかといえば住み続けたい
3	どちらともいえない
4	どちらかといえば住み続けたくない
5	住み続けたくない

あなたが思う大竹市の「イチオシ」や「いいね！」をひとつだけ教えてください。
特定の場所やモノ、市民の人柄など抽象的なものでも何でも構いません。

記 入 欄

あなたはどのような時に幸せを感じますか。
最近「幸せだな」と感じたことを教えてください。

記 入 欄

あなた自身のことについておたずねします。次の質問について、あてはまる数字に○をしてください。

(1) 性別

1	男	2	女	3	回答しない
---	---	---	---	---	-------

(2) 年齢

1	18歳～29歳	4	50歳～59歳
2	30歳～39歳	5	60歳～69歳
3	40歳～49歳	6	70歳以上

(3) 住所

1	新町、油見、本町、白石、元町、大竹町、木野	5	防鹿、穂仁原、比作、安条、前飯谷、後飯谷
2	西栄、南栄、東栄、北栄	6	玖波、玖波町、湯舟町
3	立戸、御幸町、御園、御園台、小方、晴海 黒川、港町、三ツ石町、小方町、小方ヶ丘	7	松ヶ原町
4	阿多田	8	栗谷町



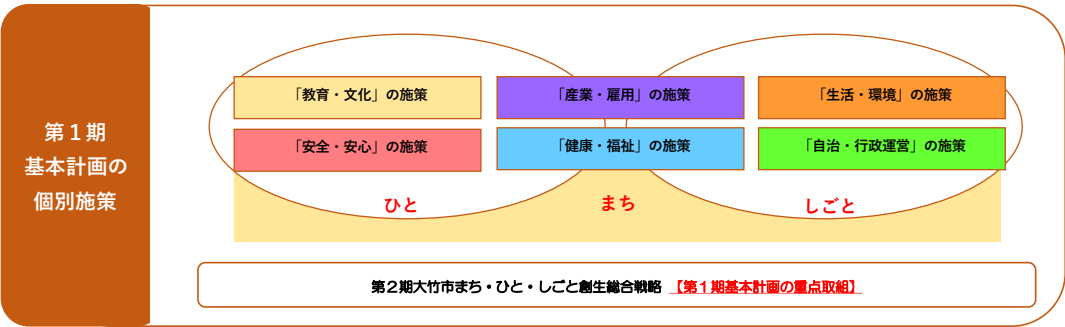
第2章 施策評価

第1節 概要

1. 内容

第1期大竹市まちづくり基本計画(以下「基本計画」)では、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「総合戦略」)を一体的に策定しており、まちづくりのテーマである「生涯おおたけ やっばりおおたけ」を、総合戦略の基本理念とするとともに、総合戦略が掲げる「まち」「ひと」「しごと」の各基本目標を基本計画の重点取組と位置付け、各基本目標の達成度を測るための指標を設定しています。

本章では、各基本目標の達成に向けて、基本計画及び総合戦略の対象期間に取り組む施策の成果を測るための重要業績評価指標(KPI)の達成(進捗)状況と、各基本目標の総合評価を掲載し、施策評価とします。



2. 表の見方

①	②	③	④	R1 現状値	R3 実績値	R4 実績値	R5 実績値	R5 目標値	R6 実績値	前年度 比較
戦略	施策名	主な事業	評価指標(KPI)							
ひと	ひと	ひと	ひと							
ひと	1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実	幼保小連携事業、学校教育推進事業、奨学金貸付事業、学校連携・子どもの居場所づくり事業	小学1・2年生の不登校児童数 小・中学校の教育活動に満足している保護者の割合 中学校卒業生の進学率 「放課後子ども教室、らららんカレッジ事業、放課後児童クラブ事業に「とても満足している」または「満足している」と答えた児童・保護者の割合 (R2:80%)	0人 91% 100% — (R2:80%)	1人 92% 100% 79%	4人 92% 98% 91%	7人 93% 99% 90%	0人 95% 100% 85%	8人 91% 99% 89%	↓ ↓ → ↓
ひと	1-2 未来を担う青少年の健全な育成	青少年育成事業	「放課後子ども教室、中学生交歓交流事業への参加が地域や社会で活躍するきっかけとなったと答えた人の割合」	—	28%	44%	33%	80%	38%	↑
ひと	1-3 生きがいと創造性を育む生涯学習・社会教育の推進	生涯学習推進事業	文化祭・公民館等まつりの参加者数(発表者・来場者)	8,401人	813人	7,133人	8,008人	13,300人	7,070人	↓
まち	1-3 生きがいと創造性を育む生涯学習・社会教育の推進	生涯学習推進事業、図書館運営事業など	市民1人あたりの図書館の貸出点数	4.3点	4.5点	4.4点	4.3点	4.4点	4.2点	↓
まち	1-4 豊かな心身を育むスポーツの推進	スポーツ振興事業	スポーツ大会の参加者数 指導者(体育委員やボランティア)の数	189,402人 128人	71,843人 130人	108,623人 121人	115,553人 121人	210,000人 170人	113,173人 123人	↓ ↑
まち	1-5 まちへの愛着と誇りを育む歴史・文化の保存・継承の推進	文化財保護事業	手書き和紙ボランティア参加者数	443人	346人	362人	407人	450人	409人	↑

① 総合戦略の体系

国の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略における、人口減少の克服と地方創生を実現するための基本目標を踏まえ、本市の人口減少に伴う問題の顕在化を未然に防ぐことをめざし「まち」「ひと」「しごと」の各分野で基本目標を設定しています。

② 第1期大竹市まちづくり基本計画の施策の名称

「1 教育・文化」「2 産業・雇用」「3 生活・環境」「4 安全・安心」「5 健康・福祉」「6 自治・行政運営」の6つの分野ごとに施策を定めています。

③ 第1期大竹市まちづくり基本計画の各施策に関連する主な事業

具体的な取組である各種事業は毎年度実施計画を策定して実施しています。
ここでは総合戦略の施策評価に関連する主な取組を記載しています。

④ KPI(重要業績評価指標)

施策を評価するための成果指標です。令和元年度の数値を「現状値」とし、計画期間の最終年度である令和6年度に4年間の成果を測るため、令和5年度の目標値を定めています。令和5年度までの実績を踏まえて、昨年度に総合戦略全体の評価を実施しているため、令和6年度の実績については参考値として扱うとともに、前年度との比較を記載しています。

第2節 令和6年度重要業績評価指標（KPI）の状況について

総合戦略	施策名	主な事業
ひと ひと ひと ひと	1-1 子どもの学びと成長を支える教育の充実	幼保小連携事業、学校教育推進事業、奨学金貸付事業、学校連携・子どもの居場所づくり事業
ひと	1-2 未来を担う青少年の健全な育成	青少年育成事業
ひと	1-3 生きがいと創造性を育む生涯学習・社会教育の推進	生涯学習推進事業
まち	1-3 生きがいと創造性を育む生涯学習・社会教育の推進	生涯学習推進事業、図書館運営事業など
まち まち まち	1-4 豊かな心身を育むスポーツの推進	スポーツ振興事業
まち	1-5 まちへの愛着と誇りを育む歴史・文化の保存・継承の推進	文化財保護事業
しごと しごと しごと	2-1 自然の恵みを生かした農林水産業の振興	水産業振興事業、鳥獣被害防止対策支援事業、農業振興対策事業など
しごと	2-2 地域経済の元気と成長を支える商工業の振興	商工振興事業、中小企業経営安定支援事業、商店街等振興奨励事業など
しごと	2-3 にぎわいと交流を生む観光の振興	観光宣伝事業など
しごと	2-4 暮らしの基盤となる雇用促進と労働者・消費者支援	勤労者生活等支援事業
まち まち	3-1 快適で魅力的な都市空間の創造	大竹駅周辺事業、小方地区まちづくり事業など
まち	3-3 生活を支える公共交通の充実	地域公共交通整備事業等
しごと	3-4 まちの産業と物流を支える港湾・漁港の整備	港湾施設管理事業、漁港施設維持管理事業
まち まち	3-5 住みよさと安心を生む住宅政策	住宅改修等補助事業、空家対策事業
まち	3-6 楽しさと憩いを提供する公園・緑地の整備	晴海臨海公園整備事業
まち まち	3-7 暮らしを支える上下水道の整備	公共下水道事業、上水道事業
まち まち まち	3-8 環境にやさしい持続可能なまちづくり	環境学習事業、環境衛生・美化推進事業、ひろしまの森づくり事業など
まち まち	4-1 自然災害やさまざまな危機に強いまちづくり	防災体制整備事業、砂防事業、浸水対策事業など
まち まち	4-2 事故や犯罪のない安全・安心な地域づくり	交通安全対策事業、防犯対策事業など
まち まち まち まち	4-4 市民の命を守る消防体制の充実	消防力強化事業、消防団活動の推進など

評価指標(KPI)	R1 現状値	R3 実績値	R4 実績値	R5 実績値	R5 目標値	R6 実績値	前年度 比較
小学1・2年生の不登校児童数	0人	1人	4人	7人	0人	8人	↓
小・中学校の教育活動に満足している保護者の割合	91%	92%	92%	93%	95%	91%	↓
中学校卒業生の進学率	100%	100%	98%	99%	100%	99%	→
「放課後子ども教室、らんらんカレッジ事業、放課後児童クラブ事業に「とても満足している」または「満足している」と答えた児童・保護者の割合	— (R2:80%)	79%	91%	90%	85%	89%	↓
ジュニアリーダー育成事業、中学生交歓交流事業への参加が地域や社会で活躍するきっかけとなったと答えた人の割合	—	28%	44%	33%	80%	38%	↑
文化祭・公民館等まつりの参加者数(発表者・来場者)	8,401人	813人	7,133人	8,008人	13,300人	7,070人	↓
市民1人あたりの図書館の貸出点数	4.3点	4.5点	4.4点	4.3点	4.4点	4.2点	↓
スポーツ大会の参加者数	189,402人	71,843人	108,623人	115,553人	210,000人	113,173人	↓
指導者(体育委員やボランティア)の数	128人	130人	121人	121人	170人	123人	↑
手すき和紙ボランティア参加者数	443人	346人	362人	407人	450人	409人	↑
海面漁業漁獲量	3,647t (H29年度)	2,857t (R1年度)	3,820t (R2年度)	3,814t (R3年度)	3,652t	3,593t (R4年度)	↓
あたたハマチtoレモンの価格	900円/kg	1,100円/kg	1,200円/kg	1,200円/kg	1,200円/kg	1,300円/kg	↑
新規就農者数(累計)	0人	0人	0人	0人	1人	0人	→
市内事業所数の減少率	△3.2%	※国の統計数値。 次回公表はR7。	※国の統計数値。 次回公表はR7。	※国の統計数値。 次回公表はR7。	△3%以内	※国の統計数値。 次回公表はR7。	—
市内観光客数(1月～12月)	470,318人	280,529人	297,608人	386,462人	520,000人	385,379人	↓
新規求人数に対する新規求職者数の年間割合	1.48	1.23	1.39	1.34	1倍以上2倍	1.17	↑
大竹駅の整備率(事業費ベース)	23.4%	44.4%	71.3%	94.0%	96.0%	98.7%	↑
小方地区まちづくり事業の整備完了面積	0%	3.4%	3.4%	3.4%	10%	3.4%	→
「目的地までの移動がしやすいまちだと思う」と答えた人の割合	58.4%	46.2%	46.5%	39.0%	50%以上	48.6%	↑
大竹港で取り扱う貨物の量	145万t	140万t	126万t	106万t	160万t	95万t	↓
住宅耐震化率	83.10%	※国の統計数値。 次回公表はR7。	※国の統計数値。 次回公表はR7。	※国の統計数値。 次回公表はR7。	92%	※国の統計数値。 次回公表はR7。	—
空き家バンク登録件数(累計)	0件	0件	0件	0件	2件	0件	→
晴海臨海公園の利用者数	209,424人	99,720人	142,667人	141,319人	210,000人	130,813人	↓
汚水処理人口普及率	99.1%	99.2%	99.2%	99.2%	99.3%	99.2%	→
有収率(配水量に対する有収水量の割合)【上水道】	78.6%	75.2%	78.7%	86.5%	86.8%	84.3%	→
環境全般に関する苦情件数	12件	13件	10件	18件	10件	16件	→
「環境美化の取組が進んでおり、まちがきれいで気持ちがいい」と答えた人の割合	69.9%	63.7%	68.7%	62.4%	75.0%	63.6%	→
森林の間伐、枝打ち、皆伐等の施業面積	196.67ha	199.58ha	201.27ha	218.83ha	221.67ha	220.05ha	↑
防災意識を持った世帯の割合	29.5%	51.2%	54.2%	47.8%	80.0%	61.3%	↑
河川水路の浚渫を行った箇所数(累計)	0か所	9か所	13か所	18か所	13か所	23箇所	↑
事故の発生率(高速道路を除く人口1,000人あたりの事故の発生件数)	1.9‰ (R1°-ミル)	1.1‰ (R1°-ミル)	1.0‰ (R1°-ミル)	1.0‰ (R1°-ミル)	1.5‰ (R1°-ミル)以下	1.0‰ (R1°-ミル)	→
犯罪の発生率(人口1,000人あたりの犯罪の発生件数)	5.4‰ (R1°-ミル)	3.3‰ (R1°-ミル)	3.1‰ (R1°-ミル)	4.0‰ (R1°-ミル)	5.0‰ (R1°-ミル)以下	3.7‰ (R1°-ミル)	→
消防力の整備指針に基づく主要車両の更新整備率(消防ポンプ自動車・救急自動車)	60%	80%	80%	80%	100%	67%	↓
消防職員1人あたりの資格保有数	10個	10.3個	11.2個	10.9個	11個	11.4個	↑
必要な研修を受講した消防団員の充足率(定数330人中)	27.8%	7.0%	25.0%	8.4%	33.0%	40.3%	↑
救急車への救急救命士の乗車率(第2救急まで)	98.3%	98.5%	97.4%	97.5%	100.0%	96.8%	→

総合戦略	施策名	主な事業
まち まち まち	5-1 生きがいに満ちた高齢者の暮らしの支援	介護予防・日常生活支援総合事業、包括的支援事業、介護施設整備等補助事業など
ひと ひと ひと ひと ひと ひと	5-2 子どもと子育てを支える体制の充実	こども医療費助成事業、母子保健事業、病児・病後児保育運営委託事業、地域子育て支援拠点事業など
まち	5-3 障害のある人が自分らしく生きるための支援	障害者総合支援事業など
まち まち まち	5-4 見守り支え合う地域福祉の推進	地域福祉活動推進事業、地域見守り活動事業など
まち まち まち まち まち まち	5-5 元気・健康・安心をつくる保健・医療体制の充実	健康づくり推進事業、医療体制整備事業
まち まち まち まち	5-6 正しい食生活と食文化を学ぶ食育の推進	食育推進事業など
まち まち まち	6-1 市民と行政の協働による地域づくり	協働のまちづくり推進事業、まちづくり基本構想等策定・推進事業など
まち	6-4 時代に対応した情報政策とまちの魅力発信	広報事業

● 総合戦略各分野について

「まち」分野 【指標】：社会増減を均衡させる
【目標(令和5年度実績)】：転入と転出の差±0人
令和5年度：▲17人
令和6年度：▲21人
主な取組：晴海臨海公園の整備、大竹駅周辺の整備など

「ひと」分野 【指標】：0歳から5歳までの人口の減少率
【目標(令和5年度実績)】：4年間の減少率▲10%
令和5年度：▲20.3%(4年間で▲217人、年平均約▲54人)
令和6年度：▲49人(1年間で減少した人数)
主な取組：学校給食費の無償化、こども医療費助成の拡大など

「しごと」分野 【指標】：法人市民税納税義務者数
【目標(令和5年度実績)】：基準年(R2)の692件より増加させる
令和5年度：722件
令和6年度：731件
主な取組：地域経済活性化事業補助金、商工会議所、金融機関と連携した取組などの創業支援事業など

評価指標(KPI)	R1 現状値	R3 実績値	R4 実績値	R5 実績値	R5 目標値	R6 実績値	前年度 比較
「通いの場」で活動している高齢者の数	292人	377人	412人	471人	470人	539人	↑
「地域の役に立ちたい」と考えている人の割合(65歳以上)	32.6%	※アンケート 調査年のみ	※アンケート 調査年のみ	31.3%	40.0%	※アンケート 調査年のみ	-
介護給付費における計画値に対する実績	91.5%	96.5%	95.0%	95.9%	100.0%	93.5%	↓
「安心して子どもを生み育てられる」と感じる人の割合	—	62.9%	63.9%	64.2%	60.0%	49.3%	↓
産後1か月でEPDS(産後うつ病質問票)が9点以上の褥婦(おおむね産後6～8週間の期間にある女性)の割合	6.7%	6.1%	6.5%	6.1%	減少させる	8.5%	↓
保育所等の待機児童数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	→
保育所等への入所未決定児童数(特定の保育所や認定こども園を希望している児童)	5人	7人	9人	5人	0人	5人	→
要保護児童対策地域協議会登録児童の終結率	54.8%	67.1%	59.0%	53.1%	60.0%	42.1%	↓
自立した母子・父子世帯の割合(児童扶養手当の給付を要しなくなった人の割合)	8.2%	11.3%	11.0%	15.8%	10.0%	14.4%	↓
施設入所から地域生活へ移行した人数	0人	0人	0人	0人	3人	0人	→
「ボランティア活動に参加したいと思う」と答えた市民の割合	69.0%	63.8%	65.0%	67.7%	70.0%	64.8%	↓
近所との関わりの程度	14.6%	13.1%	14.0%	21.6%	40.0%	13.9%	↓
「生活習慣の改善に取り組んだり、健康診断や健康づくりに参加するなど、自分の健康管理に日頃から気を付けている」と答えた人の割合	73.5%	88.7%	90.2%	87.6%	75.0%	88.6%	→
がんによる死亡率(市国民健康保険被保険者)	48.2%	54.0%	45.5%	52.0%	50%以下	50.9%	↑
入院を必要としない二次・三次救急医療機関受診者(帰宅者)の割合	54.6% (H30年度)	51.2% (R2年度)	55.8% (R3年度)	55.0% (R4年度)	減少させる	62.4% 圏域の二次救急医療 機関のうち一部医療 機関の割合	↓
JA広島総合病院の分娩制限の有無	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	→
家で家族の人と一緒に、または一人で料理を作ることができる児童生徒(小学5年生・中学2年生)の割合	—	76.2%	72.8%	81.6%	80.0%	81.2%	→
毎日朝食を食べる人の割合	76.8% (H29)	次回アンケート R5(実施済)	次回アンケート R5(実施済)	85.5%	85%以上	次回アンケート R11実施	-
食生活改善を実践している人の割合	73.2% (H29)	次回アンケート R5(実施済)	次回アンケート R5(実施済)	75.3%	80%以上	次回アンケート R11実施	-
「自分もできれば何か地域の役に立てるようなことをやってみたい」と答えた人の割合	40.4%	52.4%	55.9%	42.6%	41%以上	47.3%	↑
大竹市に愛着や誇りを持つ人の割合	65.7%	76.5%	76.4%	74.8%	65.7%	77.6%	↑
市ホームページアクセス数	942,826	2,119,338	2,522,005	1,650,395	1,000,000	1,524,474	→

● 令和6年度の評価

昨年度の時点では、総合戦略の期間中には、大竹駅の整備や小方地区まちづくり事業への着手などの、ハード事業だけでなく、給食費の無償化や医療費助成対象者の拡大などのソフト事業をバランスよく実施し、長年の課題であった事業や将来を見据えた事業に取り組むことができた、と評価しています。

令和6年度も新たな子育て施策として、おむつ等宅配事業の開始や、小方地区のまちづくり関連事業、玖波地域交流施設整備事業、大竹駅周辺整備事業など、まちの発展に資する取組を継続するとともに、大竹保育所の改修整備や休日診療所の移転など、老朽化した施設の更新などの取組も、計画的に実施できたと考えています。

令和6(2024)年度 行政評価報告書

発行年月:令和7(2025)年12月

発行元:大竹市総務部企画財政課

【お問い合わせ】

電話:(0827)59-2125(企画係)

FAX:(0827)57-7130

メール:kikaku@city.otake.hiroshima.jp

